

L

E
E
O
U
R



Vol. 37

LET'S GO TO
THE NEVER LAND!



ール・クールとは—

フランス語で、魂や精神の宿るところ
を意味する言葉です。

したがって、松高精神の核となるもの
が、この生徒会誌「ル・クール」です。

目

次

卷頭の言葉

歩くということ 学校長 小玉兼昭

生徒会長 二年A組 熊野 豊

1

生徒会総務活動報告

昭和六十三年度

2

生徒会報告

◎委員会報告

3

行事報告

◎クラブ紹介・活動報告

8

◎体育祭

17

◎輝松祭（文化祭）

37

投稿欄

◎二年修学旅行（四国・九州）

43

創作・詩・エッセイ・写真

48

クラス紹介

一年

54

二年

58

三年

61

編集後記

生徒会誌編集委員会

67

表紙 二一F 角千春

写真提供 写真部 二一B 前田栄輔

54

カット アニメーション研究部（一一F 上村あも）

58

卷頭の言葉

歩くということ 校長 小玉 兼昭

生徒会誌「ル・クール」も第三十七号の発行をみるに至りました。平成元年になつてはじめての発行ということで記念すべき第三十七号であると思います。今、都立高校でこれだけの生徒会誌を続いているところはむしろめずらしいほどであります。先輩の築いてきた伝統を守り、それを受け継いできた努力に敬意を表します。

ある冊子に、はらたいら氏（漫画家）の随想が載っていました。「時速4キロの男たち」という題で、およそ次のような内容のものです。

——人間の歩くスピードは時速4キロ。ところが都会では6キロくらいが普通で、中には走っている者もいる。せかせかした状況の中では、友情をあたためていくのは至難のわざだ。6キロの世界では、ふり返る余裕を忘れてしまった。

友人で沖縄の新聞社に勤めている男がいる。その男から何か個性のある紙面づくりをしたいということで漫画の連載を依頼された。現地の言葉や文化に触れずして心に残るものは描けないと思い沖縄に飛んだ。彼と二人でとにかく歩き回った。もちろん時速4キロで。いろんなものがみてきた。真っ黒に日焼けしたおじいさんと話していると、

生きることの尊さが満ちていたように感じた。そして何よりもよくみえたのは、彼の企画への熱意であった。新聞社の人間でない自分がいつのまにか、どうすればいい紙面ができるか、どうすれば部数を伸ばせるか真剣に考えていた。東京で描いた漫画を、ただ郵送するだけではこんな気持ちにならなかつたであろう。彼と二人、時間と心を費やしたことこそである。新聞の部数を伸ばすことは、そう簡単にできることではない。しかし、部数は大きく伸びた。言うまでもなくその快挙をなし遂げたのは、時速4キロの男たちだった。――

イギリス人は歩きながら考える。フランス人は考えた後で走り出す。そしてスペイン人は走つてしまつた後で考える、と言つた人がいますが、「時速4キロ」はさしづめこの「歩きながら考える」ことだと思います。走り出すと思考が停止します。まもなく息切れがきます。「歩きながら考える」も「時速4キロ」もゆつくり歩くことだから周囲がみえます。考えること、つまり思考も停止しません。歩きながらお互いに話し合うこともできます。あとをぶり返つて見渡すこともできます。長続きがします。

先輩のこれまで築いてきた伝統とはなにか、今やつていることにどんな意味があるか、これからなにをすればよいか、走つていてはそんなことを考える心のゆとりもあります。『ル・クール』が息切れすることなく永く続けられ個性的でしかも魅力あるものであるためには、松高生一人ひとりが「歩く」心を持つことであると思います。

「松原高校とは」

後期生徒会長 熊野 豊

松原高校の学校制度は、とても良く出来ていると思う。それは、生徒会総務・委員会・クラブなどは、生徒の意見を最大限に反映することが出来るからです。その理由は、

これらの大半の機関は生徒が主体となり、生徒間の話し合いで、様々な事柄を決めるからです。例えば、総務ではほとんどの機関（委員会・HR・クラブなど）を動かすことが出来、これは、学校全体を総務の意見で変えれるほどの力を持つています。これについては、生徒手帳にくわしく載っていますが、書かれている以上に、何でもやって行ける所です。総務の活動の一つに、クラブ・委員会の予算を決めることがあります。これは総務会計と、各団体の代表者（生徒と生徒）の話し合いによって、決めているのです。学校のお金も操れる生徒会総務なのです。

しかし、これらの学校制度は生徒が主体であるから、生徒が真剣に話し合い動かなければ、学校全体としてまったく進歩して行くべきだと思う。委員会なら、今までの反省事項を踏まえて、今まで以上の計画を持つて、委員長を中心に、活動して行くべきだと思うし、それ以上に、生徒会総務がより活発に、進歩し発展していくことを期待しています。

最後に「ル・クール」を作るのは、ルクール委員と生徒会総務が中心になつてるので、興味があればどちらに入つてみてはどうでしょう。



生徒会総務活動報告（昭和六十三年度）

これから、一年間やつてきた仕事を書きます。

文化祭の企画・準備
キヤンディスさんの送別会 企画・準備・運営
送別会の反省会

六十二年度前期

4月

対面式の企画・準備・運営

クラブ・委員会紹介の企画・準備・運営

9月

第2学区フェスティバルの準備・運営
文化祭の準備・運営（文化委員協同）
物品借し出し・ポスター等の管理
わたあめの販売 etc.
文化祭の反省会

前年度本決算・作成（会計の仕事）

会則・規則改正の審議、評議会に提出

体育祭の企画・準備（体育委員協同）

10月5日の生徒総会の企画

後期総務役員に引きつき

総務公報（前期の分）1号～10号まで

5月

5月2日の生徒総会の準備・運営（評議会協同）
生徒総会の反省会

第2学区フェスティバルの企画

体育祭の準備・実施

10月

六十三年度後期

1月

冬休み中の反省

都立千歳高校訪問（生徒会・学食などについて）

文化祭講演会の企画

次年度予算折衝開始（会計）

2月

2月15日の生徒総会の企画

（予定）

生徒総会・卒業式・対面式の企画など

都立千歳高校とのクラブ対抗戦の準備・運営
交通遺児育英募金の実施 計26207円

11月

他校とのクラブ対抗戦の企画

交通遺児育英募金・赤い羽根共同募金の企画

12月

学食を作る為の企画
・23区にある都立高校85校に対しても
「他学校の学食について」のアンケート。

「学食について」・「時計は必要か？」
「松高はきたないか？」のアンケート

赤い羽根共同募金の実施 計22168円

(欠員なし)

会計	書記	副会長	会長
1 E	1 C	1 C	2 B
吉野	福田	斎藤	吉田
由美	正博	拓郎	安希

会計	書記	副会長	会長
1 F	1 E	1 E	2 B
吉野	平林	遠藤	池田
由美	正博	拓郎	安希

(留学生のため辞任)
(補欠人員)

(欠員なし)

前期(4月～)

生徒会総務役員紹介

昭和六十三年度

会計	書記	副会長	会長
1 D	1 D	1 D	1 E
高田	斎藤	伊達	木村
高明	健世	昌裕	美香

(欠員なし)

後期(10月～)

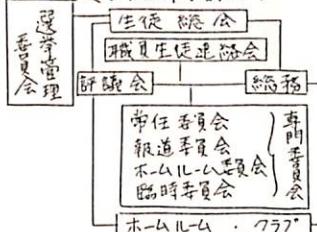
総務公報

No.17
昭和63年2月15日
印 生徒会報

今回は、本日行われる生徒総会について...
生徒総会で、本当のところどううものがわからぬので
はないのでしょうか。

簡単に言ひれば、総務部で作成し、評議会で
承認され、職員会議に通じて予算も、生徒の皆さ
んに承認してもらうのである。又、総務や委員会の活動報
告、あるいは会則改正の審議なども、生徒総会で行わ
れるのです。とても大切な会なのであります。

<生徒会機構図>



評議会議員が集まるが、予算が承認され
ないなどと、当然総会には来れないで、予算は、
承認されず、それから委員会、クラブに予算は、す
べてストップする、という事にならざつ。

今回も、何度か臨時評議会も招集しなん
とか予定通りに総会を行なうことになりました。

みんな自身の事なので、みんな全員の
協力が、必要なのです。生徒総会は、生徒が
生徒自身に開いていう会なので、もし誰かが手を
取ると、小学校のように先生が勝手に行なうことにな
ります。それが生徒の意見が通らなくなったり
します。

1990.2.14 生徒会幹部



第2回 干歳 VS 松原 対抗戦の日程

⑨ 時間	11/5	11/6	11/6
校庭	野球(先)	ラグビー	サッカー
体育館	女子バスケ (午前中)	男子バレー (午後)	男子バスケ
四時半	柔道場 (午前中)	柔道	柔道
午後	テニスコート	硬式テニス	石更式テニス
	卓球室		卓球

（会場からひどいところから、毎年つけていくらしいので、
不等からは、開会式を皮切りトロリーの反響などを含め語り出
ています。一年おきに会場を交互にすることもされています。

やんばりましゃく！ by セイ（金もよ★）

ある生徒からの手紙 PART1

先に、「ある生徒からの手紙」を配ったところ、様々な意見が生徒の中から帰って来ました。そのうち、目立った意見や、すばらしい意見をここに載せます。

◎意見

「君がなれと言おうと一人でも実行する勇気をもつ」ということを知らない生徒がいる
ならどうであろうか？ 其の人に對して「一人で行動しろ」と買ってし物屋ではないだろう
か。また、そういう「一人で行動する」ということができない人が豊島高校には多いから、
現在の状況をとつても、自動的にやる人が少ないのだと思う。

今の委員会について書いてみると、委員会は生徒と先生で運営しているが、いつもほ
っとして置いて、何も変わらないように思う。それはなぜか？

なんも「生徒から何も意見がでないから」であろう。しかし、生徒は自分の委員会に活
動を許さるとか、盛りあがらせるとか、やるといかないだろか。

まあ、何もしないでいいれば、運動したなくて非常に良い。かもしれないがそれでいいの
だろか？ そこで「先生とは何をやる？」とすると、先生はただ実践的なことをやっている
ればいいだろか？ 何のための先生なの。

そこまで一つ抜き、学年による先生は、教科をそれぞれ教えるだけでなく、委員会で
も生徒は経験豊富な知識を教えていただきたい。つまり、生徒から月もでなかつたら一人の
アイディアマンとして、その委員会がこりまらずに、広がりのある所として成立つよ
うにしてもらいたいのである。

生徒会委員会から
「ある生徒からの手紙」に対して、阿波の手紙が届きました。その内容はほとんどが、
学校や生徒会規則に対する批判でした。その中で、君の手紙は自分の考えをよくまとめて、
書かれてあったので一部載せてみました。

また、「生徒はいっせいに何をしているのか？」とか、「生徒は普段している」などの意
見もありました。これについては、現在、班が行なっていることや仕事などを、
生徒達に教えていかなかったことが原因なので、これからは、班会公報などを使って知らせ
ていくことを思います。

この「ある生徒からの手紙」は、生徒一人一人の意見を幅広くまとめるに出しているの
で、自分の考え、意見があれば紙に書いて生徒会室の前にある机に入れて下さい。
FEBRUARY 14 ピタ生徒会規則

生徒会報告

委員会報告

評議会

はじめに、評議会は委員会ではないということを言つておきたいと思います。

評議会は生徒会総務と同等の機関で、主な仕事は、生徒総会に出す議案の審議・承認を行い、生徒総会の司会・進行をすることです。また一般生徒や各クラス・クラブ・委員会から出された議案についても審議・承認を行います。

評議会で必ず扱う議案は、生徒会費・部費の決算についてです。これは、生徒会総務の会計から提出されます。その他、63年度に扱ったものは、生徒会総務役員の辞任、水泳同好会、天文同好会の部への昇格、コーヒーフリーの会設立についてなどです。

このように、評議会はとても重要な機関なのです。評議会で承認されないと、議案はすべてボツになります。それだけに、議会は難行します。でもやりがいのある仕事だと思います。

また、評議会の議員は各クラスの代表者から成っていますので、一般生徒とのつながりが強く、そしてみなさんの理解と協力を必要としています。

今後の課題としては、議会や生徒総会をスムーズに行うこと、またみなさんとのつながりをさらに強くしたいと思っています。

生活委員会

私達「生活委員会」の主な活動内容は、昼休みの立ち番と遅刻防止キャンペーンです。その他には、体育祭や文化祭の警備も行っています。

昼休みの立ち番の仕事は、昼休みに担任の先生の許可証なしに、勝手に外出したり入校したりする生徒の取りしりります。

遅刻防止キャンペーンは、遅刻をなくそうという目的で行われています。キャンペーン期間中、八時二十五分からチェックを始めています。私立ちは、せめてこの期間内だけでもいいから（本当は良くないのですが…）遅刻する人がいないことを願つているのですが、三十分が過ぎても平気な顔で登校してくる生徒を見ていると、とても悲しくなってしまいます。どうか、生活委員に協力して下さい。

本当は、昼休みの立ち番や遅刻防止キャンペーンというものは、松高生一人一人がもっと自覚を持って行動すればこれらはしなくても良いのです。みなさん、けじめをつけて、楽しい学校生活を送りませんか。

最後に、この頃盗難が相次いで起こっています。同じ学校で共に学校生活を送っている仲間が、大事なものを失つて悲しんでいます。今まで平和な松高に、このような事件が起るのはとても残念に思います。みなさん、盗難が起らないように、一人一人が気を付けましょう。



整美委員会

今までの活動とみなさんへのお願い

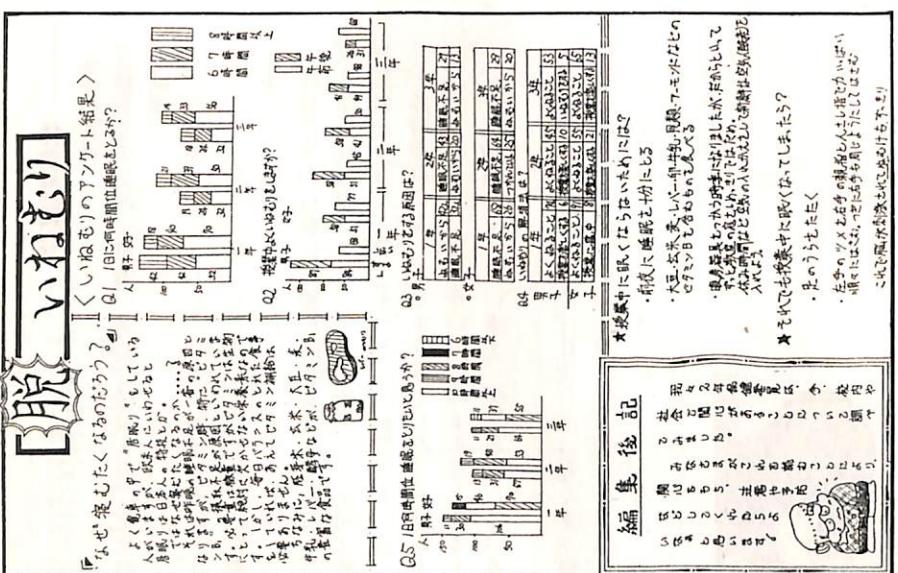
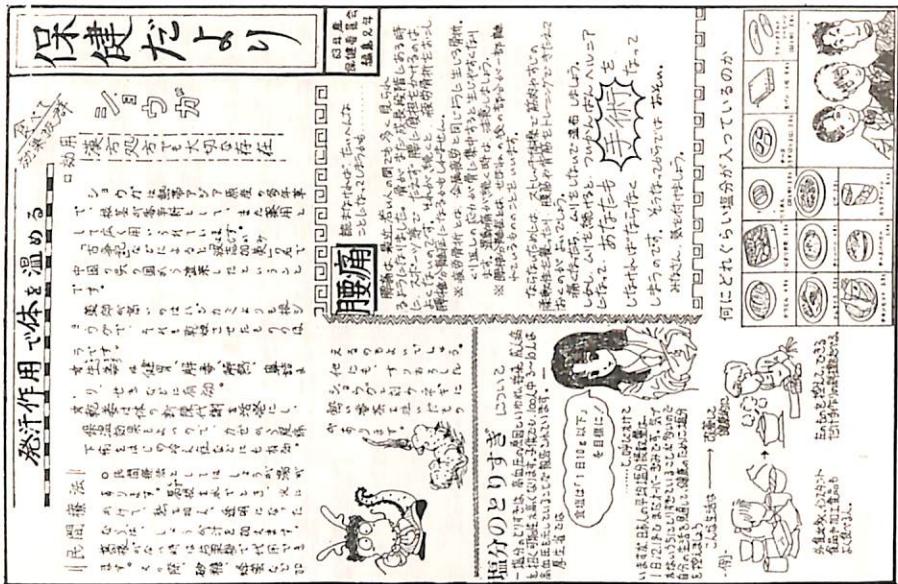
もうだいぶ前の話になりますが、生徒会のアンケートの中に松高の清掃状態は良いか悪いかというものがあり、その結果、清掃状態は悪いとの事でした。

私も確かに汚いと思います。早い話みんなが清掃をすれば良いわけですが、それに色々なお繕立てが必要です。

松高は清掃をやるにも用具が無いので、この一年間は用具の補充に力を入れてきました。主に自在ぼうきの修理や用具箱を五個入れて特に状態の悪い物とかえた事です。これからも用具の補充を進めて行きます。何か足らない物や欲しい物があつたらどんどん言つて下さい。

次のソフトの面を充実せねばなりません。実際どうやって清掃をやるかという事です。この一年間はハードの面(用具の補充)で精一杯なので来年度から本格的に行います。あと、お願ひですが、ほつきはきちんととつるして下さい。そうすれば長もちして他に良い物が買えます。次に、ごみそのものを落とさない様に気をつけていただく事です。牛乳パックはきちんとゴミ箱の中に入れ、もえないとごみは専用のゴミ箱に入れて下さい。

最後に。清掃をさぼつた時に整美委員が後はやるなどと思われない様に。整美委員はお繕立てはしますが、清掃するのは松高生なのです。



保健委員会

保健委員会の主な仕事を五つに分けて説明します。

- 新聞作り……保健委員会の活動を伝える唯一の手段。保健に関する知識やアンケートなどを行って松高生の実態を調べて載せたりします。担当は、学年ごとで、各学期に一回発行します。

- 石ケンの補充……委員会の際に流しを見まわって補充します。

- 病気、けが人の応急手当……けが人が出たときに保健室までつきそつてあげたりする他、体育祭や文化祭の救護係にあたつてきます。応急手当の仕方は、委員会になるとすぐ教えてもらいます。看護手当は先生が直接行います。

- 保健に関するデーターの統計……この統計は今後の参考にしたり、新聞に載せたりします。

- その他……遠足・修学旅行の際に救急箱を携帯し、具合の悪い生徒が出たら対応します。救急箱に入れる薬の点検、使用法の指示は、出発の数日前に念入りに行います。

以上が保健委員の仕事です。根気のいる仕事もありますが、ためになる話も多く、やりがいのある委員会です。

最後に21世紀は人間と健康が問題となるので、健康についてもっと関心を持つてほしいと思います。

図書委員会

卷之三

主な活動内容はお昼休みと放課後のカウンター担当者による相談会、図書の貸し出しと返却の手続きを行います。水曜日の委員会では、中は五つの班に分かれて活動します。【松高図書新聞】の編集部も活動しています。

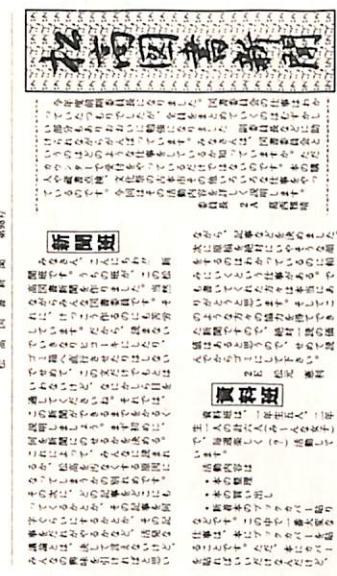
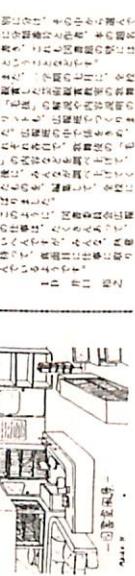
編集をする新聞班、新着図書のカバー＆ブックポケットつけをする資料班、ポスターや提示物をかいたり提示したりする広報班、貸し出し冊数の統計を行なう統計班、前期・後期それぞれ一回ずつ、本を一札読んで感想や意見を述べ合う読書会を実行する読書班といった具合。その他、他校との交流会や骨の折れる読書会などござります。今後の見

の交流会や骨の折れる蔵書点検などがあります。今後の課題は、図書館をさらに利用しやすい場所にすることです。それから図書館利用者へのお願い。どうか無断持ち出し

だけはしないで！ カウンターへ持つて来て手続きして貸りてね。たいした手間はかかるないんだから。それともう一つ。督促状をもらつたら、「あ、しまつた」って少し

はアセツて下さい。
りますよ。

「またもらつちやつたあ♪」じや、困
りますよ。



・体育祭の計画、準備、運営。球技大会、文化祭の後夜祭も同様。

・体育祭等の行事に、積極的に参加してもらいたい。特に文化祭の後夜祭（フォーケダンス）で、今回は前回よりもと委員長に協力して下さい。

参加者が少なく、フォークダンスをやっているのが、ほとんど体育委員になつてしまふ程でした。みなさん、はづかしがらずに参加して下さい。このままだとフォークダンスが、自然消滅してしまいます。楽しみにしている人もいるのに……。

・体育委員は、体育祭や球技大会前は遅くまで残つたりして大変ですが、時々顧問のY先生が豪華なごちそうをしてくれる時もあります。（本当にごくごくたまにですが……）

仕事は大変ですが、それだけやりがいがあり、とても楽しいです。



文化委員会

その名の通り、文化祭のためにある委員会とは、まさしくわれらの文化委員会！九月中頃に実施される文化祭のためにもう四月から活動するというハーデさつ。九月まで大変だけど、文化祭が終われば委員会の活動は、ほとんどといつていいほどない！うーん、まさに年に一度、情熱の如く可憐に散る委員会とは、文化委員といつて他ならない。お仕事は、文化委員執行部を中心で活動する。執行部はそれはまあ大変。他の文化委員は、執行部が決定したことを各クラスに報告したり、だし物を決めたり、文化祭テーマをいろいろだしてもらつたりと、まつそんなんかんじの仕事。そして執行部のお仕事は、各クラスで決めてもらつた事の確認や、だし物の構成や、テーマの決定や、部屋割りや、パンフレットの作成、ポスターの決定、各クラスのだし物による椅子・机の配分やら、それはそれは、決める事が沢山。文化祭近くになつていそがしくなるけど、終わつた後のじわじわとくる充実感は“やつてよかつたつハハハ”といった感じ。執行部はやつてみなきや分からぬ楽しげがある。おいしいお菓子もあるし、担当の城野先生のお人柄も、身近に体験できるし……。それにやつぱり、自分たちで文化祭を運営したゾツ（生徒会もだけど）というのが一番のよろしい事カナ。へっへっ。まつとにかくたまには、してもらう側じゃなくて、しちやう側にまわるのも悪くはないね。それを味わいたかつたら文化委員、もつともつとモロに味わいたいなら、執行部に入る、そんなどころです。

新聞委員会

僕らは、いわゆるジャーナリストである。一分、一秒たりともぼおつとしていられない。毎日が緊張の連続なのである。僕らは、物理室を拠点として、早く、しかも正確に情報の処理をし、完璧なまでの新聞を発行する。ジャーナリストとしての取材も非常に大変で、一日中立ちっぱなしで足が棒になつてしまふことがしばしばだ。しかし僕らはそんなことには全然負けない。それは何と言つても、この『松高新聞』を生きがいとし、心の底から愛しているからなのだ。だからこそ編集会議は異様に盛り上がるのだろう。我々の委員会の会議はなかなかの見ものである。どとうのようわけき出る意見、みなぎる熱気で、真冬でも暖房をつけずに、室温はほぼ二十五度に保てるほどだ。ここまで読むと何やら恐ろしく感じるかもしれないが、委員はお互いに信頼し合い、男女仲も大変よい。現に僕にも委員会の中には好きな子がいる（うふふ）。しかしあまり、そんなことにばかり考へてもいられない。僕らは、今日も取材に走り回るのであつた。チヤン♪チヤン♪

※このお話は、ノンフィクションであつて欲しいという願いから書かれたものである。あしからず……。

クラブ委員会

クラブ委員会のおもな内容は、クラブ活動を円滑に行うため、校庭や体育館の割り振り、春・夏・冬休みの活動日や活動時間の決定などをしています。また、生徒会から各クラブへの、連絡の場にもなっています。

さてここで、新しく“部”に昇格になつたクラブを紹介します。それは、水泳部です。このクラブは、生徒手帳のクラブ規則に従つて昨年11月に、正式に昇格しました。また、同好会として新しく、コーヒー友の会が発足しました。これらのクラブは、しっかりと運営していくよう、がんばって下さい。

さて、この文を読んでいる君、突然ですが、次の質問に答えて下さい。

Q「クラブ委員会は、誰のために行われているか、御存じですか？」――A「☆△○△×凸凹」――正解は「クラブに入部している人、全員のために」です。しがたつて、今、部員の人も、これから部員になる人も、どんどんクラブ活動上の不満や改善点を、各クラブの部長に申し出て下さい。できる範囲で、応対します。

最後に、クラブ委員会は、各クラブの部長の集まりですが、なくてはならないものです。平成元年度、部長になる人はしっかりと部長意識をもつて、松高のクラブを盛り上げていて下さい。

放送委員会

「我が松原校行放送委員会（MBC）」は、入学式・卒業式の進行、始業式・終業式・修了式の放送器具の用意、体育祭の進行やBGM、文化祭の緊急放送、後夜祭の音響などの仕事をしています。今は、停滞していますが、昼休みの音楽放送も受けもつていています。

さて、放送委員会の利用方法を説明しましよう。

まず、放送室が何處にあるか知らない人もいると思うので紹介したいと思います。放送室は、2ヶ所あり、一つは体育館舞台の上手に、もう一つは国語科の隣にあります。なお、校内放送は、国語科の隣の放送室で行っています。次に、利用時間と方法ですが、私たちの活動時間は、昼休み（12時35分～1時5分）だけです。他の時間に放送したい時は、放送室に来て、入口にある依頼用紙に内容を書き込み、室内にいる委員に渡して下さい。

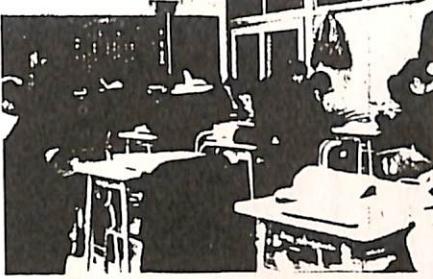
最後に、今後の課題とPRを含めて。

この間、皆さんにご協力いただいたアンケートをもとに、お昼の放送を充実させ、毎日続けたいと思つています。そして、MBCでは、そのお昼の放送の番組作りをしたいなあ、と思ってる人、募集しています。新学期を期に、一年間、MBCで、放送に携わつてみませんか？

松高新聞

時間をムダに
していませんか？

松高生よ探究心をもて!



「おまえの授業中ですよ……」

私たち松高生の気持

生徒会誌編委員会

選舉管理委員會

ル・クールなんてフランス語を誰がつけたのだと知らなければ、こういうシャレたネーミングにされると中身までおしゃれにしなくてはいけない気がしますが、実はそんなことお構いなしで、勝手に作っています。

①活動内容はル・クールの編集とその発行。
②改善点は、編集や一般投稿が一部の人々の手でしか作
られていないこと。これはミニ・コミ誌じやあないんだよ。
松高生の松高生による松高生の生徒会誌。おもしろくねえ、
と不満を言う前に、自ら生徒が参加して、おもしろくして
ください。

③バンドにくるつているニイちゃんネエちゃん、文化祭のステージだけがウリ場じやないつ。将来はカメラマン、デザイナーと思つてゐるヒトビトも、ル・クールに感性をうり込んでみるのはいかがかな?

らない。—YOU BE YOU—これは、アメリカでのリーボックのCMコピー。ル・クールは売つてゐるわけじや

—YOU BE YOU—

P・S うちの委員会はおやつ付。

我々の委員会は特別委員会なので、年に数回の大きな仕事しかありません。ほかの委員会にくらべて、仕事が少なくていいなあ——という人もいますが、それはとんでもない事です。年に数回しかないからこそ、集中的にドバーッと仕事をしなければならないので、仲々大変なのです。選管なんて、公示書いて、選挙やつて開票して、結果だせば本当にそれだけならば……と私も思います。しかし私達の活動の中には、“立候補者集め！”というとっても重要で、苦労の多い困難な物が、ぬりかべのようにたちふさがるのであります。候補者が集まらず、〆切りを伸ばすのはざら。選挙の前日に投票用紙、公報その他を仕上げるのは毎度の事。そして追い打ちを掛けるように“補欠選挙”。いつも我々の選挙運動のいたらしさを痛感してしまいます。そしてみなさんの、やる気なさを感じます。どうして毎度、これほど立候補者が集まらないのでしょうか。それほど、松高は松高総務は、魅力のないものでしようか。そのような事はけつしてない事だと思います。選管はそんな松高総務をみなさんにもつともつとピーアールする為にがんばつて活動しております。

クラブ紹介

ブラスバンド部

我が吹奏楽部は何と言つても、先輩後輩ともどもとても仲良く、まるで友達同志ではないだらうかと思わせるほどです。このようなかで入学式、対面式、体育祭、文化祭、卒業式といつた学校行事の他に、コンクールなどに参加し今年は銀賞をとりました、また年に一度三月の終わり頃に、一年間の総まとめでもある定期演奏会を開きます。だいたいこれが主な年間行事です。

吹奏楽部といえば、練習がきつい、つらい、いやだ、などと中学校から吹奏楽をやっている人は、つい思つてしまします。事実、高校に入つて吹奏楽をやめた人は星の数ほどいます。しかし本当にそんな安易なことで吹奏楽をやめてしまつていいのでしょうか。たしかに少しばかり練習がつらいというのはあるかもしれません。しかし、つらい中にも吹奏楽をやっていて良かったと思うことがあるのではないかでしょうか。それは他人から与えられる物ではなく、自分から見付けてゆく物です。そしてそれが見付かればその時こそ本当に吹奏楽をやっていて良かったと思うはずです。また、初心者の人も大歓迎です。「私は楽器の才能が全くな」、「僕は楽譜を見ると気が遠くなる」という人も、部員一同手とり足とり指導しますので恐がらず挑戦してみよう。とにかく、やっていて良かったと思える部ですので、吹奏楽部をどうぞよろしくお願ひします。

合唱部



私達合唱部は、月曜日と木曜日の放課後音楽室で活動しています。部員数があまり多くないのは悩みのタネともいえますが、その分密度の濃い練習をしています。部員は皆歌の好きな人ばかりで、顧問の菊池先生はとてもすばらしい歌声で、私達一人一人にとても親身になつて指導して下さります。

合唱部の年間を通しての主な活動というのは、四月の新入生歓迎会、五月の体育祭、九月の文化祭、十一月の地区音楽会、そして一月の中央音楽会です。地区音楽会、中央音楽会というのは、二学区の他の学校の合唱部と一緒に混声合唱をするもので、これは大合唱のできるすばらしいチヤンスであり、また、他の学校の合唱部との交流の場でもあります。特に中央音楽会では、普通なら高校生は立つことのできない上野の東京文化会館大ホールで歌います。また、文化祭では毎年テーマを決めて歌います。聴いて下さいました方にはお分かりだと思いますが、今年度は映画音楽をテーマに歌いました。小ぢんまりとはして いましたがとてもきれいな合唱ができました。

歌の好きな人、もっと上手になりたい人、是非合唱部に入りませんか？そして私達と一緒に楽しく歌いましょう。

演劇部

メグ「…私達みたいな貧乏もいるなんて、不公平よね。」
ベス「でも、皆元気だわ。姉妹が四人もいるし…。」

二月公演の若草物語からの引用である。そして、これは一年前の我が部を物語つてているのである。当時、演劇部はその存在すらも忘れられているという現状で、发声や、足上げという独自の体操をしていると、皆からへんな目で見られたものだつた。おかげで、度胸だけはついたみたいだ。

ジョー「でも、試してみなくちゃ気が済まなかつたの。」
私達は、いろんな事に挑戦した。このつぶれかかった部をたて直すのは、苦労したけど、勝手に出来て楽しかつた。

お爺さん「勇気のある、小さな貴婦人さんじや。」
お母さん「くじけずに努力するのよ。あきらめないで。」

初公演は「奇跡の人」格闘場面、アザだらけで頑張った。

ハンナ「いや、娘ちやま方、よく頑張つただよ。」
エイミー「辛かつたケド…勉強になつたと思うわ。」

お父さん「立派な小婦人（小役者）になつたよ。」
ローリー「これから先が見通せたら、面白いだらうな。」

演劇部が、どうやって成長していくか、どこまで出来るか。頑張ろーね☆「いつせーのオセ！」「パン!!」

（台詞は全て“若草物語”からの引用です）

華道部



皆さん、野に咲く花の可憐さ、優しさ、美しさをいつもそばに感じていてほしいと思いませんか。

花は活けることによって、芸術に変わります。

その芸術を作り出す方法が「華道」です。

「華道」は決して、固苦しいものではありません。あなたの個性と感性で作り出すことが出来るのです。

私達「華道部」では、この「華道」の原点ともいえる、

京都古流を、本校の卒業生で京都古流の家元でいらっしゃる、久野連峰先生より学んでおります。

毎週土曜日の午後……と活動数は少ないのですが、一回一回のお稽古を大切にして、花の美しさと優しさを学んでいます。基本の形から投げ入れ、変形など幅広く学び、お正月には盛花を活けております。各教科の先生方の所にも活けてありますので、見て下さい。

一生懸命学んだ方は、先生直筆のお証書をいただくことができます。（これは、大・変・値打ちがあります。）花の命は短かい……とよく言われますが、その短かい命を、あなたの手で輝かしてみませんか。

お待ち致しております。

写 真 部

我々写真部は、入学式、体育祭、文化祭、修学旅行、卒業式などの学校行事を撮影していることしか目につかないと思いますが、写真部は日頃も活動しているのです。日常の活動はというと、休みの日などに個人的に撮影を行つてそのフィルムを放課後に暗室で現像をし、印画紙に焼きつけをしています。文化祭前には、展示用のモノクロ写真を焼いたり、カラー写真を教えたりして一番いそがしい時期です。その前の夏休みには、文化祭の時に発表するための写真を個人的に撮影したりして文化祭への焼きつけなどをしました。今年度は合宿は行いませんでした。年度はじめには新入生のための撮影会をして、一つの学期に一回か二回撮影会を行っています。

来年度は、文化祭にカラーを全員が展出できるようになり、モノクロはもつと数を増やして教室にすきがなくなるようになります。あとは定期的な展示を行いたいと思います。

活動は週一回です。

顧問は家庭科の荒井先生なので、いろいろな料理の作り方を、詳しく丁寧に教えていただけます。

材料を買つたりして時間が限られてくるため、あわただしくなりがちですが、作りたい料理を自分たちで決めるので、楽しく作れると思います。先生にも試食していただき悪い点などを指摘していただきます。

今まで実現しませんでしたが、「食べ歩きの会」なども計画して、先生においしいお店を紹介していただいたり、連れて行っていただくこともできます。

二年前の文化祭ではパーラーをやり、メニューとして、カレー・スペゲティ・クッキーなどを出しました。量が多くばかりで、前日から大変でしたか、なかなか好評でいい体验だったと思います。



生 物 部

生物部というのは、特別なことがない限りは、自由に個々で活動をしています。ほとんどが動物の飼育で、生物と楽しむ場もあります。たまに、どこかへ行つて自然の生物を見に行つたりします。

合宿は、夏休みに一回あつて、だいたいが海になります。

でも、これは、希望によつても変わります。これもまた、自由が多いです。

クラブ自体は、ほとんど帰宅部と変わらないぐらい楽なので、入るだけ、クラブをやつていたという格好はつくと思ひます。部員は、十数人と少なく、さきほども言つたとおり、みな気ままにやつているので、けつこう楽しいクラブです。でも、後輩が少ないので、それが悩みです。生物がどうなるか心配です。どうかたくさんの人部をお願いします。

今後の目標としては、もう少し生物部をもり上げたいとそれのみです。では、よろしくお願ひします。ちなみに、どんな生物を飼っているかというと、魚類(熱帯魚・金魚)と、ハムスター・ザリガニ・インコ・カメ・海水生物・プラナリアなどなどです。

物 理 部

私たちの活動は、個人個人で決めたテーマにそつて行っています。この「テーマ」というのは、簡単に言うと、自分がしたいと思ったことです。一人一人、このテーマが決まつたら、準備が整えばすぐに実行に移ります。ここで、一つ言つておきたいことは、テーマは一人一人で決めますが、一人でなくとも、グループでも良いということです。仲よしの友達と一緒にできます。

合宿といった、行事は部員数などの理由で実施しませんでした。文化祭では、それまでに作ったものを展示し、その解説を模造紙に書いて貼りました。あと、簡単な実験を実演しました。

残念なことといえば、文化祭の展示物の原案で、ICと同様に機能するものを作り、ICと作成したものと並べて、比較してもらうという案がありました。結局はできなくなつてしまい、残念に思いました。

今後の目標としては、個人のテーマの他に、全体のテーマを一つ作つて、平行して行うこと。他の学校との交流もしたいと思っています。あと、パソコンもあるので、それで何かしようと思つています。



クツキング 部

活動は週一回です。

顧問は家庭科の荒井先生なので、いろいろな料理の作り方を、詳しく丁寧に教えていただけます。

材料を買つたりして時間が限られてくるため、あわただしくなりがちですが、作りたい料理を自分たちで決めるので、楽しく作れると思います。先生にも試食していただき悪い点などを指摘していただきます。

今まで実現しませんでしたが、「食べ歩きの会」なども計画して、先生においしいお店を紹介していただいたり、連れて行っていただくこともできます。

二年前の文化祭ではパーラーをやり、メニューとして、カレー・スペゲティ・クッキーなどを出しました。量が多くばかりで、前日から大変でしたか、なかなか好評でいい体验だったと思います。

美術部

私たち、天文同好会は、平成元年度をもつて、「天文部」に変わります。とうとう、念願の夢の部になるのです。みんなうなり声をあげて(?)喜んでいます。

私たちの活動は」と、まず、天体観測。これは、望遠鏡で、月や星を眺めて、「ああ、キレイ!」と思うだけではなく、本当は、スケッチなどをとつたり、写真をとつたりしたかった。まあ、予算で、カメラが買えるのでも年度からは、びしばし、とりまくれます。あと、活動の中で忘れちゃいけないのは、プラネットarium。これは、渋谷などに見に行くのではなくって、私たち(というよりもOBのK先輩)でつくったものを、投映して、みんなに見てもらうというシロモノです。

まあ、みなさんも、興味をもつたら、すぐに、わが部に入部しましよう。もちろん、兼部OKです。今からでも遅くはありませんよ。

天文同好会



美術部です。美術部は、少人数のために、友達を集めてなんとか部として活動しているような部です。けれど、部活はちゃんとやつてます。充実した内容の活動からそうでない活動まで様々です。一番充実していたのは、文化祭前で、みんな文化祭の準備にがんばりました。その甲斐あって紙粘土で作った共同作品の動物園がみごと(?)完成しました。これは、小さい女の子や、女子に人気でした。他にパズルやステンドグラスや紙粘土でつくった細かいパン屋さんや、なぜか埴輪とか、マーブリングなどを展示しました。けつこうやってみるとおもしろいんですよ。

たいていの文化部が持つている悩みだろうけど、人数が少ないという悩みがあります。だからぜひ、入部して下さい。老若男女は問いません。美術に興味がまったくない人でもけつこうです。特に一年生!この文章を読んでしまったという人は責任をとつて入部して下さいね。

アニメーション研究部

部長：(以下部) この度はアニ研の謎を語る…という訳で、部員Aさんをお招きしています。

部員A：(以下A) どうも、Aです。
部員A：まずうちの部員数ですが、三年含めて十一人!

A： そうですね。ですから今年は是非多くの新入生が入部していただきたいですね。よろしく。

部員A： これはちょっと厳しいモノがある。

A： 何せアニメ作るわ漫画は描くわ小説書くわ：歌つて躍れるグローバルなカルチャ一・クラブ!

部員A： 「歌声喫茶」よりすごいですね。ちなみに今年はアニメ作りましょうね。

部員A： フツ(笑)、もちろんさ。あ、宗教もやつてます。

部員A： 「謎の基督教天翼会」! てなもんで純然たるミーハーですから恐くない♪

部員A： そろそろ活動内容を説明しましょうか。

部員A： (やけにいぱりつつ) まーかしてッ。うちの部は1、月曜・金曜までびじつしつで:(息をととのえる)、明朗健全勤勉実直豪華絢爛唯我独尊多種多様空机有/前代未聞空前絶後單純快複雜怪奇百花繚乱言語道断:(息をつく)に楽しく活動してます。暇なら来い。後悔はさせないぞーっ。
(平成元年一月吉日・訳わからずのまま終わる)

卓球部

松高アライ……元気のよいコールで卓球部の一日は始まる。月火水金土と週5日の練習日と結構熱心であるが、部員の顔がそろつたことはまずない。ちゃんと出てきて練習を熱心にしている奴がいるというのに、勝手に練習を自歎してしまった奴など勝手な奴はつかり。

しかし、夏合宿では、気合が入っていた。みんな普段とは目の色が違い、苦しい練習たトレーニングをのりきつてきた。それに、合宿恒例の登りランニング（山道を走る→

卓球部の一番の特徴は、先輩、後輩のつながりが強いことと、土曜日の練習や合宿などにたくさんの中B、OGの方々がきて下さっている。そんな時こそ部員は一がんとなりいつもとくらべものないくらいに活気あふれるクラブとなる。また、いまいる部員のほとんどが初心者から始めたので決して強いといえないが、みんな練習熱心なので上達は早い。このように、やるときはやる(やればできる)から、これから卓球部は、きっとすばらしい活躍をしてくるであろう??????????。

P.S ごちばん勝手な奴は、本文の作者であろう。

男子バレー部



我ら男子バレー部は、二年生4人、一年生8人、マネー
ジャー5人の計17人の部活です。

日常の練習は出席率が悪くていつも6人位しかでていなくて、練習なんか本当に遊び半分という感じで、マジで気楽な練習です。しかし、こんな練習でも試合に出ると一っこけはしません。一年生には、中学からバレーをやっていた連中が4人いて、それでなんとかもつている感じです。それにしてもうちの部員は言うことが皆バラバラで大変です。二年生はいつも一人しか練習に出ていないし、一年生は4-5人しか出でていない、OBにはすべてに対して反発をする。一年は二年の言うことをきかない。まとめなければいけない部長は大変です。こういう僕も練習に出ていません。まさにバラバラ……。が、しかし、ましな所もあります。試合中などふつうは緊張しちゃって笑い顔なんか、なかなかしませんが、いつも皆、なぜかヘラヘラしていて、全然緊張なんかしてないなあという感じで、結構、笑かしてくれます。それとこの部には象徴とも言えるF君がいて、サープを打つ時など「いくゾー」と言う言葉を必ず言つてから打ちます。けつこうパシリにされながらこれも笑かして楽しめます。まあこんな部ですが、ワキアイアイとしていて、こんな部ですが入部して下さい。

女子バレー部



昔々、ある所に、ばど吉、みん太、とん平という三つ子の兄弟がおりました。三人は毎日仲良く畠仕事を手伝つておりました。お母さんのおはねさん、お父さんのおねつくす之介さんは大助かりです。このようにして家族五人で平和に暮らしておりました。しかし、この頃おはねさんの様子がおかしいのです。大事にとつておいた着物をおろしてしまつたり、汚れる仕事をやりたがらないです。そんなある日、みんなでお昼御飯のおいもを食べている時、おはねさんがいなくなつてしましました。みんなは驚き、おはねさんを捜していると、おはねさんはお寺にいました。しかしなんと、隣り村のやまは右衛門さんも一緒です。それを見た、よねつくす之介さんは一瞬氣を失いかけましたが、すぐさま駆け付け「おい、てめえおれのおはねにちよつかい出すんじやねえ。」とやまは右衛門からおはねさんをぶん取りした。「あら、何でしようこの人は。おはねさんはあたしに氣があるんだよ。」とやまは右衛門さんも負けてはいません。とうとうおはねさんの奪い合いになつてしましました。おはねさんは間を行つたり来たりしています。それを見かねた三つ子は、これを試合形式にしました。これがなんと、バドミントンの由来であるということを誰が信じるつつうの。

我が女子バレー部は、現在、三年生十三人、二年生三人、一年生九人（各学年マネージャーさんが一人ずついます。）計二十五人です。活動日は、日曜と水曜を除いた五日。いわゆる週休一日制であります。中身はどうなつてあるかと申しますと、頼りにならない部長を筆頭に、実の姉のように時には優しく、時には厳しく見守ってくれる二年の先輩方、優しい（時には天使に見えてしまう）マネージャー、そして可愛くて、明るく元気な一年生。みんな、一人一人とつてもいい個性を持っているのであります。それだけに、部内はつねにぎやかであります。

この部で気になることはいくつもありますが、その一つに、一、二年の部員が少ないことがあります。バレーボー

さて、普段の練習はともかく、夏の大イベン(?!?)の合宿では、みんなの意外な一面を見ることができると、バレーボール一色で生活するので、普段味わうことが出来ない充実感があるのであります。

私達が常に思つてゐることは、ありきたりかも知れないけれど、「悔いの残らないようプレーをしよう。」であります。気が向いたら体育館をのぞきに来て下さい。きっと元気に活動している私達を見ることが出来るでありますよう。

八十九

男子バスケット部

今日は男子バスケット部をレポートしてみましょう。

男子バスケット部は男子16人の楽しいクラブです。

ちよつと在校生に話をきいてみましょう。

石坂(仮名)君のケース。「ねえ君、バスケ部について一言。」

「いいですね。あのクラブは誠実で正直で秀才ばかりで僕は大好きです。」ありがとうございました。

宮本学(本名)君のケース。「そこの一年生、バスケ部ってどう?」「僕、バスケ部ですよ。やあいですね立沢部長は人一倍やさしくて思いやりがあつて、ほかの先輩もやさしいし大好きだなー。」女の子にも聞いてみましょう。

千葉さよりさんの場合。「ねえ彼女バスケ部って知つてる?」「えー知つてます。あのかっこいい先輩の多いクラブですよ。」では、実際に私も練習に参加してみます。やはり厳しいですがその厳しさにも力強さや友情や愛がみられました。

まさに松高の鏡な部だと私も実感しました。それとマネージャーもすごくかわいくはつきり言って目がつぶれました。ほかにも蝶のごとくひらひら花畠をまつてゐる上野(仮名)君とかしゃぶらき(鏑木)とか、とにかく火・水・土曜の体育馆に広がるバスケ部のファンタステイクワールドにきて下さい。もし君が部長立沢君に気にいられたら、もうそこはトライワイトゾーン…。

おしまい!?

「うそばっかり」マネージャー田中彩美(仮名)談

硬式テニス部

ドナドナドーナドーナー♪、この曲は我が硬式テニス部の部歌であります。

“ドナドナの奥の深さを知るものテニスを制す”というように世界のトッププレイヤーも、ドナドナを聴いて育つてきました。「なぜ、今、ドナドナなのか。」それを知りたい人はうちの部へいらつしやい。うちの部はバカばつかりで進級危ない組が5、6人もいて、中でも元部長のS氏は、合宿前に引退を決意し俗世間へとばたいでいきました。以後、彼は双羽黒と呼ばれています。あと、うちのクラブは、なぜかハゲが多い。わたくしごとで恐縮ですが、実は私も髪の毛が薄く、私を含め、3年生のJ氏、2年生のS君、1年生のS君は、松高テニス部ハゲ四天王と呼ばれ、その名をとどろかせています。さて、テニスの方ですが、これは見事なもの、みんな基本に忠実で、ぶつきらぼうなテニスをする人など一人もいません。わたくしとて例外ではありません。1年生の時は、苦しいことがあるかもしれません、2年になれば天国です。合宿は毎年、山中湖で行つていて、ボートにのつたり、泳いだり、サイクリングをしたり……。といった感じで、我が硬式テニス部は、男女間の仲が良く、練習こそ別ですが毎日、素敵な男の子、女の子がコートでボールをかつとばし

ています。こんなクラブに入つてみたいと思う人は是非、富士食堂、又はナンバー3上町店まで!!つぶれて悪いか!

女子バスケット部

私達、女子バスケット部は、部員は十人ちょっとですがみんなとつてもやさしい、かわいい、良い子ばかりの集りで毎日、楽しく、仲よく、元気よく活動しています。今は、やさしいT部長とか、いい部員のいる男子バスケ部とほとんど活動がいっしょで、そのおかげかどうかわからないけれど、女子バスケ部は——つても強いです。女子バスケ部がどのくらい強いか知つてゐる人は、たくさんいると思うのですが、あえて言わせていただくと、全国大会に出れば優勝かな、なんていつてしまふくらいではないかと、部員たちは、思つてゐます。なにをかんちがいして、いるのだろうと白い目で見る人も少なくはないと思うのですが、そんな人の目になど気にせずに、「くうねるあそぶ」をモットーにのほほんと生きている私たちですが、試合となれば姿を見たらきっと女バスは、じつは真面目だったんだ、いつもバカな行動は、じつは本当の姿ではなかつたんだ、と思えるようになると思ひます。ですから一度は、女子バスケの試合を見て下さい。などとずい分勝手なことをずらずらと書いてきてすみません。目標は、「全国大会優勝」と思つて頑張つてゐる今日このごろです。

まず、片足を上げて、つま先まで思いきりぴんと伸ばしてみるべし、ふくらはぎの筋力が子持ちししゃものお腹のように出でているあなたは軟式テニスをするために生まれてきたような人だつ。即、見学に来て下さい。軟テの先輩はみんな明るくて優しくて可愛い。(しーん...)練習は全然きつなくて血を吐いたりすることはない。(下血することもきつと...ない)人数が少ないので球だつてすぐ打たせてもらえるし、一年生のぶんざいでスコートがはける。こうして甘やかされて育つた部員だが、意外に根性がある。試合で負けても泣いたりしない。脳天氣だから...。筋トレがきつても文句をいつたりしない。みんな目で訴えるだけ...

とにかく軟テに入ると暗い人でも明るくなれる。短気な人でもボケになれる。人生を捨てた人でも青春できる!!(注)女子部ではないので男の子も友達をひきつれて、イモヅル式に入部しよう。男の子が少ないので、きっと光G E N G I のごとく女子にキヤーキヤー言わされること間違いない。ただ今入部すると、先着5名様にラケットの無料貸し出し、そして抽選で1名様に針の折れた空気入れをさしあげます....。

さあ君も清く明るく騒がしい軟式テニス部に入ろうね。

—おしまい—

ラグビー部

我が松原高校RUGBY部は顧問の橋本雄司先生率いる3年生14名、2年生14名、1年生17名、そして各学年2名ずつのマネージャー計51名で成り立っています。

その中には、柴田恭兵、林家ペー、ハクション大魔王etc.なんてバラエティーにとんだRUGGERMENもいます。

私達は雨の日も、風の日も、たとえ火の中水の中というのは大きさですが、毎日のように練習に励んでいます。さらに、夏合宿では日々鍛えてきた精神力を最大限に發揮し、厳しい練習を乗り越えてきました。そして、最終日と生涯忘ることのできない“青春のTRY”で飾り、涙、涙の「螢の光」……

という訳で、私達は自分達のRUGBYが出来るチームを目指して、日夜練習に励んでおりますので、どうぞこの私達を暖かく見守って下さい。

これにてM・R・F・Cの紹介を終わらせて頂きます。



NO SIDE



陸上部

去年は、4年に一度のオリンピックが、ソウルで行われました。陸上の花形である、男子百mで、事件が起きました。そう、ベン・ジョンソンの薬の使用です。このことで、世界中のアスリート達は、「バカヤロオーッ!!」のひと言で“世界一速い男”を、“世界一阿呆の男”として軽蔑しました。ところで、松高の陸上部では、こんな薬など使わず（あたり前だが）、今もっている力を、大幅にUPする方法を知っています。例えば、入部当時、百mを16秒で走っていた人が、13秒代になつたり、千五百mを7分近くで走っていた人が、今では5分代——といったような結果もでています。ちょっとスポーツをやつてみようかな、と思つている人、全てのスポーツの基礎となり、また自分の限界をどこまでのばすかに挑戦できる、陸上部に入つてみませんか？！

活動の種目は、短・中・長距離はもちろん、高跳び・幅跳び、砲丸投げ・槍投げもありますよ。練習は地味だけれど、心の中はいつも躍動しています。

野球部

今年の野球部は去年に続き、スーパースターの集まりである。まずはピッチャーやI君は、自慢の肩パットからくり出す速球と、魔球(?!)"洋実ボール"で相手バッターにデットボールをくらわす松高を支えるエースピッチャーである。ソフトボールを含め、今までにI君に当てられた人は本当にごめんなさい。又、キャッチャーのO君は、1年生の時から4番を打ち、その甲斐あってチャンスには凡打。そして凡打。またまた凡打。現在も、まわりの目を気にせず4番を打つている大物である。そしてセカンドのY君は、バッティングの基本中の基本のジャブアッパーを打ちまくる近所迷惑なバッターである。一発千金の価値はあるが、見たものは、ない。さて、サードのS君は原も身震いをすると言うバッティング(?!?)と、野球部1の足の速さをもつている。また、持久力もあり、けして9回裏にエラーをすると言ふ体力のない男ではない。そして、ライトの三橋栄三郎ことI君は、Aクイックはもちろんのこと、自らあまり出した“三疊一間打法”で松高を制覇したすごい奴である。そして最後、レフトのK君は野球部きつての秀才。一年生の時、一時は“軟テのプリンス(?!?”とまでいわれたテニス好きな男だが、なにを勘違いしたのか、今では野球部を、甲子園に出場させようと努力しているキャプテンである事は、誰もしらない。

つづく

剣道部

コテがメンがドーが、そして僕が剣道部の紹介を担当することになった剣道部のゴルバチヨフこと“K”です。

我ら剣道部は、顧問である国語科の“若き剣豪松高の武藏”こと柳先生を必頭に、毎週“月”“火”“木”“金”的4日間、我らが活動の場である剣道場において、さわやかだけどちよつとくさい汗をほとばしらせています。剣道といふと、“臭い”“痛い”“苦しい”、といったようなイメージを持つている方が多いかと思いますが、まったくその通りです。でも、それをも快感に変えてくれる何かがあります。それを知りたいと思った方は、ためしに入部してみてください。されば、次第に痛みや臭さが心地よくなつていて、さすがにあります。この剣道部を、よかつたら一家に一台置いてみてください。それでは、また、ソ連の誌上で会いましょう。

まあいい奴ばかりじゃないけど悪い奴ばかりでもない“この剣道部を、よかつたら一家に一台置いてみてください。國語科の柳先生の影響からか”竹刀はいすこ“などとのたまふ者もいれば、先輩・後輩の間の楽しい楽しいそれは楽しい楽しくて涙が出るようなスキシップのえじきとなる者もいます。

水泳部

僕たち水泳部は去年同好会として設立、今年新しく部に昇進した新設クラブです。そのせいか実績その他はまだありませんが、やる気だけは十分にあるつもりです。今年からは、予算もでてよりいつそう部活として充実してくると思います。このクラブの男子部員は水球をやっています。城野先生・高山先生の指導のもと、試合などにもしましたが、何ぶん初めてやったスポーツなので結果はさんざんだつたのですがやつてみるとこんなにおもしろいスポーツもありません。新しく入ってくる一年生でこの水球をやってみたい人がいれば、ぜひ水泳部に入つてください。もちろん水泳が苦手で、これから泳げるようになりたい、と思っている方も、先輩方が親切に指導してくれます。そしてふつうの競泳の大会に出ていい成績を出したいという人も、お大歓迎です。どうか新しい一年生のみなさん、よろしくお願いします。以上が水泳部の紹介、PRでした。

柔道部の紹介を致します。人数は、二年生が男子七名女子四名、一年生が男子二名女子一名、計十四名です。個性豊かな連中が揃つていて、部の雰囲気は大変明るく和やかで、和気あいあいといった感じですが、練習は集中してやり、小勢ながら充実した練習内容で活動しています。練習内容は基本的に忠実で正しくやり、とにかくケガがないように安全第一を考えています。

柔道はオリンピック正式種目で、次のバルセロナオリンピックでは女子柔道も正式種目となる国際的なスポーツであります。特にヨーロッパでは、サッカーやテニスと並んで大変人気のあるスポーツです。そして今度、アイドル歌手の浅香唯主演の映画「YAWARA！」が公開されることによりさらに人気が高まつてくると思います。

確かに柔道はやればやる程面白いです。そして昇段審査に合格し初段を得、黒帯を初めて締たときは感動です。まじめにやれば卒業までに二段になれます。また柔道をやることにより礼儀正しくなり、将来社会に出たとき役立ちます。決してやつて損はありません。気軽に柔道部に来て下さい。これにて柔道部の紹介を終わります。

ソフトボール部

今年のソフト部も、あいかわらずだ。

一年生6名・二年生17名・マネージャー3名・計19名の人数で、月・水・金・土の週四日活動している。

晴れた日はみんな元気に練習するのだが、雨の降つた日や次の日など、校庭が使えないと即、中止になる。

顧問は、数学科の松永先生と西田先生。松永先生は、スキーが得意で歌がうまい。西田先生は、最初まじめでいい先生だなあと思つてたら、夏の合宿で本性をあらわしたため、みんなおそれている。また、最近、男の子が生まれたそうである。めでたい、めでたい。

ソフト部は、いーかげんな部長をはじめ、いーかげんな部員の集まりである。やや時間にルーズなところが欠点だが、先輩と後輩との仲もよくて、いたつて平和だ。試合数も少なく、かなり弱小なチームで、チームワークが一部みじん切りになつてたりするが、来年は新一年生をたくさん入れて、ソフト部黄金時代を築こうと試みている。

今年の夏期大会・新人戦で、それぞれ一勝あげることができた。公式戦で勝つたのは初めてだつたので、みんなうれし泣きした。春の大会で、もう一度勝利の喜びを味わいたい。だから、みんながんばろう！

ワンダーフォーゲル部

我がワンゲルことワンダーフォーゲル部は、ユウレイ部員がたくさんいて、いつ活動しているのかしられないが、結構部員がいるクラブです。昨年までは山しか行かなかつたので、今年こそは、海にも行つてみたいと思つています。部員全員がどこかと兼部していて、あまりみんな一緒に活動することができなくて、普通10人程度で活動していますが、一年生をたくさん入れて、もつと人が集まるような部活にしたいです。春は新人歓迎の簡単な山登り、夏は合宿、その後はみんなでごはんを食べる昼食会、これが今までの主な活動内容ですが、今年はあつとおどろくようなことをしてみるつもりです。どうぞ友達をおさそいして、ワンドーフォーゲル部に入部しよう!! 部費はなし! だぜ。

サッカー部

元気に活動しています。

クラブ活動報告

男子バレー部

関東大会予選（五月一日）対桜美林0—2
支部優勝大会（十月九日）対日大三高1—2
新人大会一次リーグ（十一月六日）対都目黒2—0
〃（十一月十三日）対麻布2—1
対都町田0—2

柔道部
支部大会（六月五日）女子個人戦 萩裕子 第三位
練習試合（十一月十二日）対都千歳 1—3
支部新入大会（十一月二十三日）
団体戦 対駒場学園 1—3
個人戦 萩裕子 第三位銅メダル獲得
都大会支部予選会（平成元年一月二十九日）
団体戦 対都駒場 0—4
女子個人戦 第二位 都大会進出

卓球部

第三十八回世田谷区体育祭卓球大会（八月二十八日）
厚生年金スポーツセンター

男子 広瀬 ベスト8入り
鈴木 ベスト16入り（一年生のエースです）
女子 浜本 ベスト4入り
小曾根 ベスト8入り
西井 ベスト8入り

春季大会（四月十日）対八潮 85—78
（四月十七日）対日大桜丘 35—98
強化大会（五月）対中大杉並 58—65
世田谷大会（八月三十一日）対園芸 78—40
（九月四日）対成城 72—60
（九月十一日）対駒場東邦 73—70
対日大桜丘 48—72
新人大会（十月三〇日）対野津田 58—39
（十一月六日）対戸山 負けた
この結果世田谷区で第三位に入賞した。

女子バスケット部

世田谷大会（八月二十八日）対学芸大附属 54—72
春季大会（四月十日）対駒沢学園 28—96
新人大会（十一月十三日）対桜町 39—38
対千歳 32—9
対竹早 33—35
二回戦出場

秋季大会 団体戦（十一月六日）

一回戦 対神津高校 3—0
二回戦 対日大桜丘高校 1—3

バドミントン

秋季大会 団体戦（十一月六日）

第二十八回東京高等学校庭球選手権大会
硬式テニス部
シングルス 藤田4R
ダブルス 黒沢・松尾5R
団体戦 対千歳丘3—0
都立対抗（七月）
対南平 3—2
対立川 1—3
世田谷大会（八日）
シングルス 藤田ベスト8
ダブルス 垣谷・深見3R 黒沢・松尾第三位
森下・中村ベスト16 笹井・塚田ベスト16
高体連秋季大会
シングルス 堀谷3R 古沢5R
ダブルス 深見・堀井4R

硬式テニス部

松原A 1 中畑・永井 2 久住・千屋 3 峰ヶ・高橋
松原B 1 西沢・鯉渕 2 坂入・芦名 3 鈴木・三宅

新進団体戦（九月）

1 鈴木・千屋 2 坂入・永井 3 松野・三宅

伊藤杯軟式庭球大会（十月九日）個人戦

一回戦 鈴木・山本 西沢・鯉渕

二回戦 峰ヶ・芦名 松野・三宅

三回戦 坂入・高橋

世田谷区選手権大会（十一月十三日）個人戦

一回戦 峰ヶ・高橋 久住・千屋 坂入・三宅

二回戦 鈴木・山本 西沢・鯉渕

三回戦 森下・中村ベスト16 笹井・塚田ベスト16

来年はもっと良い結果ができるよう頑張ります。

ラグビー

新人戦

第一次トーナメント
一回戦（昭和六十三年一月二二十四日）

井口杯軟庭大会（四月十日）
一回戦敗退 渡辺・小林 西沢・鯉渕
二回戦出場 中畑・永井 鈴木・千屋

三回戦出場 峰ヶ・高橋
世田谷区体育祭（九月四日）

軟式テニス部

一回戦（四月十日）
二回戦 対修徳 7—4
二次トーナメント
一回戦（二月七日）対豊島実業 19—4
準決勝（二月十一日）対早大学院 0—3

春季大会

曲目・組曲「藏王」より「早春」他全三曲

中央音楽会（一月十六日）

上野文化会館大ホールにて

第二学区の高校合唱部と混声合唱

曲目・組曲「海の歌」より「海はなかつた」他全三曲

東京都吹奏楽コンクール（八月二十一日）

見事銀賞を獲得した。

プラスバンド部

第十回定期演奏会（四月二日）

東京都吹奏楽コンクール（八月二十一日）

見事銀賞を獲得した。

演劇部

新入生勧誘公演（四月） 視聴覚室にて

“奇跡の人”上演。宣伝が足りなくて客数が少く残念だったが、観て下さった方々には大好評で、再演の希望もありました。実在の人物、三重苦の少女ヘレン・ケラーと、彼女の教育者アニー・サリバンとの姿と苦しみと感動の生活を舞台にしました。

文化祭公演（九月） 体育館

“魔夏の夜の夢”上演。シェイクスピア原作の「真夏の夜の夢」をちょっとひねってえてみました。妖精・幽霊そして人間のそれぞれの交りと誤解で生まれたこつけいな喜劇です。演劇部門最優秀賞を受賞しました。

冬の公演——バレンタイン・デーによせて——（二月）
“若草物語”上演。視聴覚室にて
一年生にとっては引退公演となるこの舞台。原作者オルコットの少女時代がモデルである。南北戦争当時のアメリカのある家族の物語で、細いところまで注意深く演じようと頑張りました。

体育祭

昭和六十三年度の体育祭は、五月十五日行われました。小雨が降つたりしましたが、青・白・赤団共、それぞれ「優勝しよう」という意気込みを感じられました。特に白団は「2連覇」ということもあり、団長をはじめ皆少し緊張していたかもしません。白団が優勝杯を返還して体育祭は始まりました。

六十二年度は土曜日でしたが、六十三年度は日曜日になりました。長距離も復活しました。日曜日になつたせいか、朝早くから父母の方々がたくさん見に来られていました。プラスバンド部の演奏に合わせて赤団団長を先頭に、入場行進をして全校生徒が校庭に集まりました。

次に書いたのが、六十三年度のプログラムです。

〈午前の部〉

- 全校体操
- 100M走
- 借り物競争（二年男女）
- 一年全員リレー
- パン食い競争（三年男女）
- 棒引き（女子全員）
- 男子騎馬戦
- 障害物競争

〈午後の部〉

- クラブ対抗リレー
- 二人三脚リレー（一年男女）
- 三年全員リレー
- 女子騎馬戦
- 棒倒し（男子全員）
- 400Mリレー
- スウェーデンリレー

長距離
混合リレー

全校体操
フィールド決勝
昼休み

二年生の「借り物競争」は、朝早くの種目なので指示された物がなかなか見つかなかったり、生徒会長と指示されたら生徒会長がトイレに行つてたなどのハプニングもいくつかあつたけれど、借りる物も大きく見てる人にもわかつたので、やつてる選手も見てる人も楽しめたと思いました。校長先生と指示があり、生徒と一緒になつて走つてゴールした後、「バンザイ」をした校長先生は印象的でした。男子騎馬戦は例年の通り、すごい迫力でした。始まるときぐにあちらこちらから笛の音が鳴り、二年・三年の時は一層激しく鳴りました。初めての一年生はたぶん驚いたことでしょう。この審判は女子バレー・女子バスケが担当ですが、真近で見ると恐くて注意できないうらいです。でも騎馬戦を見ると「あー体育祭だ！」って思えます。

午前の部のしめは、「混合リレー」です。リレーのたぐいはやつてる人も見てる人も燃えてしまうのではないですか。

昼休みはフィールド決勝です。

体育祭当日までに予選を行い、上位6名程が決勝進出です。「走幅とび」「走高とび」「ハンドボール投げ」の3種目で当日は「走幅とび」「走高とび」の決勝だけやりました。（ハンドボール投げは予選の時に優勝を決める）

昨年度同様、今年度も昼休みは「男子走高とび」の山田君

のためにあるようでした。生徒は皆、校庭中央の「走幅とび」を見に行つてしまふのでした。でも、実は校庭の横の方で「走幅とび」もやつていたのです。ぜひ、来年度は「走高とび」だけでなく「走幅とび」も見に来て下さい。

フィールド決勝の横では多くの父兄の方々がお弁当をひろげていらつしやいました。

午後になつて「クラブ対抗リレー」が最初でした。

今回はユーモア重視でなく速さを競いました。その中で、唯一、剣道部だけが楽しくやつてくれました。

400Mリレー・スウェーデンリレーにもなると、各団共、得点が気になります。今年度も白団と赤団がせつてて、青団が少しの差で追いかけの形になりました。しかし、青・赤団の努力は少し及ばず、六十三年度の体育祭は白団が優勝し、2連覇を達成しました。

〈62年度〉



〈63年度〉



(総合プログラム表紙)



1988年 9月17・18日

第38回

輝松祭

例年通り松高の最大イベント『輝松祭』が、さる九月十七日・十八日に行われました。今回のテーマは『ちょっといい味でてるでしょ』でしたが、「ちょっと」だけでなくかなりそのクラス独特の「いい味」が出ていたと思います。ところで今回は、体育館での演劇部による『魔夏の夜の夢』の公演により幕を切りました。去年のこともあるので、みんなが、ちゃんと見るかどうか心配なところもあつたけれども、これが好評で、最後までじつかり見ていた人がほとんどでした。さすが演劇部というところでした。

記念公演が終わり、クラスにもどり、最後の仕上げでいそがしい所もあつたようだけれども、いよいよ一般の公開が始まつた。お客様への宣伝のためのきれいなポスターから大量生産したポスターが所狭しと並んでおり、客の取り合ひなどの光景が様々な所で見られ、「これがいつものあのんびりしている松高生なのだろうか?」と思うぐらいでした。

話題は変り、松高の文化祭はどうしてこんなに劇が多いのだろうか(12団体もある)。良く言えば伝統、悪く言えばワンパターンである。確かに、充実感はあるかもしれないが、見に来る方としては、劇ばかりだと退屈だと思うので、その辺をなんとか工夫して、より良い文化祭にしてほほしいです。

各 団 体

それでは、各団体の出し物について見てきましょう。3年生は、やはり高校生活最後の文化祭だったので力が入っているようでした。

今回も給食棟前で2クラスが、販売をしましたが、やっぱり教室で、販売をしている所より客が多くつた様でした。各クラスいろいろな工夫をして、客引きをしていました。次に2年生を見てみると、最初は、お化け屋敷をやるというクラスもあつたけれど結局最終的には、全部劇ということになつてしまつた。

今年で2度目ということもあつて、出来栄えは、やつぱり良かったと思います。2年生はほとんど教室で、公演を行つて、各クラス、ステージを面白い形にとつたりした所もあつたり、手の込んだ小道具や、生のバンドを使った所もありました。

最後に1年生の方ですけれども、初めての経験で大変だったと思いますが、各クラスうまくやつていたようでした。一年生の方は見に行けなかつたので、あまり詳しく書くことができなくてすみません。(来年はよりいつそのものを期待しています!)

- | | |
|-----|-----------------|
| 1 A | 謎いつぱいのアリス |
| 1 B | ヴェニスの商人 |
| 1 C | お化け屋敷 |
| 1 D | 愛と涙の新宿ピノキオ物語 |
| 1 E | ウルトラマンタロウの悲劇 |
| 1 F | 人形館 |
| 1 G | かけまわる夏の足音 |
| 2 A | ゴースト・バスターズ |
| 2 B | あぶない刑事 |
| 2 C | L A · B A M B A |
| 2 D | ベスト・キッド |
| 2 E | パック・トゥーザ・フュチャリー |
| 2 F | オリエンタル急行殺人事件 |
| 3 A | 食品販売(うどん・そば) |
| 3 B | 喫茶店 |
| 3 C | 食品販売(パン屋) |
| 3 D | カシミアン(茶屋) |
| 3 E | 模擬店(お好み焼) |
| 3 F | 縁日 |

有志バンドは、3年生から5団体、2年から6団体、な

に血迷ったか先生たちのバンドが、2年目！（これがうまい）あと忘れちゃいけないのが、たつた1人の上條バンドです。それぞれ自分たちの音楽をめざして頑張ってました。

二日間共、熱氣につつまれた輝松祭でした。

表彰

みんな頑張って、いろいろとすばらしい劇・展示・娯楽・模擬店などを出してくれて表彰委員の人たちも、選考するのに、大変だったと思いますが、今回の表彰については次の通りです。



執行部の一人として

2B 速水 淳子

思いおこせば去年の四月、そつまだ日本が昭和だつたあの日、松原高校文化委員会執行部に入つてしまつた私やお友達、約数名は、たぶん口にはださないけれど、一度位、"あーどうしてこんなに大変なのに入つちやつたんだろつ"なんて事思つた事あるんじやないかな？ふふふだまつてたつて私には分かる。松高生の半分以上は、この樂しき？ボランティア!! 執行部がものすごおおおく大変だつた事を知らないと思う。そう、執行部の活動は四月末からSTA RTしたのヨ。最初は、"ふつこんなもんかへへへつ"でかんじだつたけど、担当の城野先生の真剣なまなざしをみていたら、"へへつ"なんていつてらんなくなつた。

私は二年責任者とかいう格好良い肩書きをもらつたけど、その中味は、委員長も副委員長も書記もなんか同じような事してた様ナ……あつうそ!!でも、そんな事いつたら、頑張つてた、委員長さん達に叱られるからよそつと。正直にいうと、私は、ぱしりとか、物書きを使われた。どう文化祭の終わつた今も、こうしてせつせと物書きをしてるし……こんな事執行部の仕事が何だか分からぬのにいつても仕方がないので、どんな事したかちよつと書いてみます。（文化委員会の紹介にも書いてあるけど……）大変だつたのは、テーマを決定するのとか、ポスターの絵を決めるの

とか、パンフ作りや、椅子・机の移動表を作るの、その他モロモロ、なんせ最初の集まりの時から、基本方針の言葉をどうするかについて二時間ぐらい討議したり、夏休みもちよくちよく来て仕事して……。文化祭が近くなつて、授業が終わると、すぐ執行部、一週間前から、ずーっと残つて、前日は誰もいな校舎をみまわつて、"違反してるポスター探し"とかして、本当は取りたくないけど、涙をこらえて、歯をくいしばつてビリビリとつたあの違反（かべにはつてたりしたやつ）ポスター：今は、灰となつているでしよう。でも文化祭前日のあの夜の校舎は、面白かつた。いよいよ明日があつてかんじでちよつと感動とうか、気持ちが高ぶつてしまつたー…。

執行部は大変だけど、皆と仲良しこよしになれるし、お菓子もおいしいし、とにかくあの"やつた"という充実感がたまらない。これよんで執行部入つたら、クラスのにもでれなくて大変そう、入りたくないなんて思つてる人安心して下さい。私は、二つも劇でてるんです。それもセリフがあるワあるワ。だけど、その分執行部も頑張れたら、（他の皆もそうだと思う）、「大変だつた、もう嫌だ」とか、いつても、心ん中じや、やつててよかつた、へつへつへつて思つてゐる執行部の皆の心の中を私は知つてゐるのよ！「とにかくやつてよかつた♡」この一言です。

修学旅行（四国編）

かなり酸っぱかった事を知り、思わず苦笑いをしてしまつた。

中間試験が終つた三日後の中月二十五日（火）、ひかり号で四国方面へ出発した。四時間と少しばかりで福山に到着、すぐにバスに乗り継いで尾道へ向う。尾道での二時間半は班行動をし、多くの班がかなりきつい坂道を登つて千光寺公園の方へ向つた。公園からの眺めはなかなか良かったが、足はかなり疲れた。尾道からチャーター船で一時間程、生口島に着き、この日は隣りに並んだ三軒のホテルに、分れて泊まる。チャーター船の中では、多くの人が瀬戸大橋を見ようと楽しみにしていたのだが、見えるのは瀬戸大橋もどきばかりで、肝心の本物は遙か遠くにとても小さく見えただけだった。（もどきを間違えて写真に撮った人は多いはずである。）

こうして一日目は過ぎた。

二日目、島の中の耕三寺という色鮮やかなお寺を見た後、再びチャーター船で一時間程揺られて、大三島にある大山祇神社を見学した。国宝館の中には、珊瑚や海藻、剥製や鎧、それに昭和天皇が使用したというヨットなどがありおもしろかった。

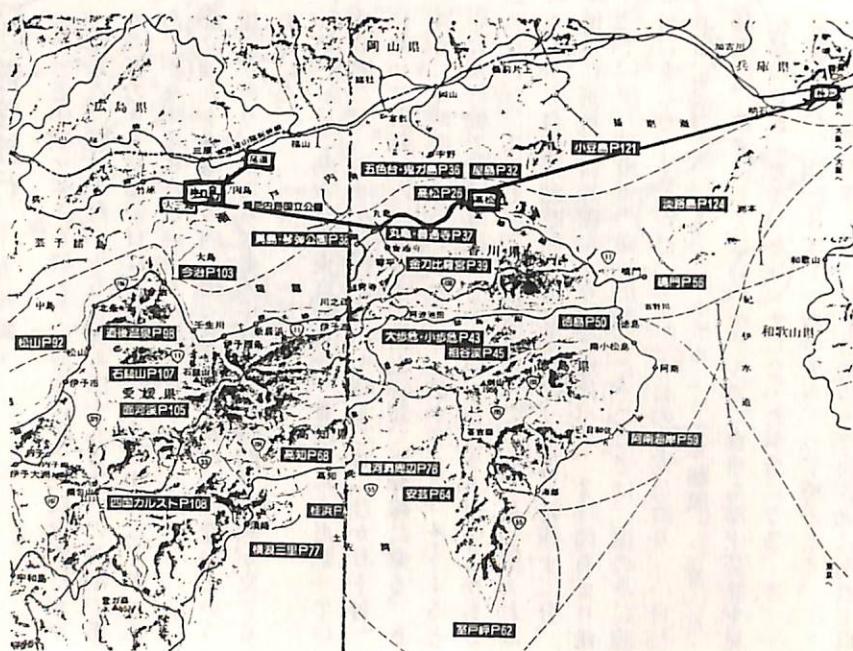
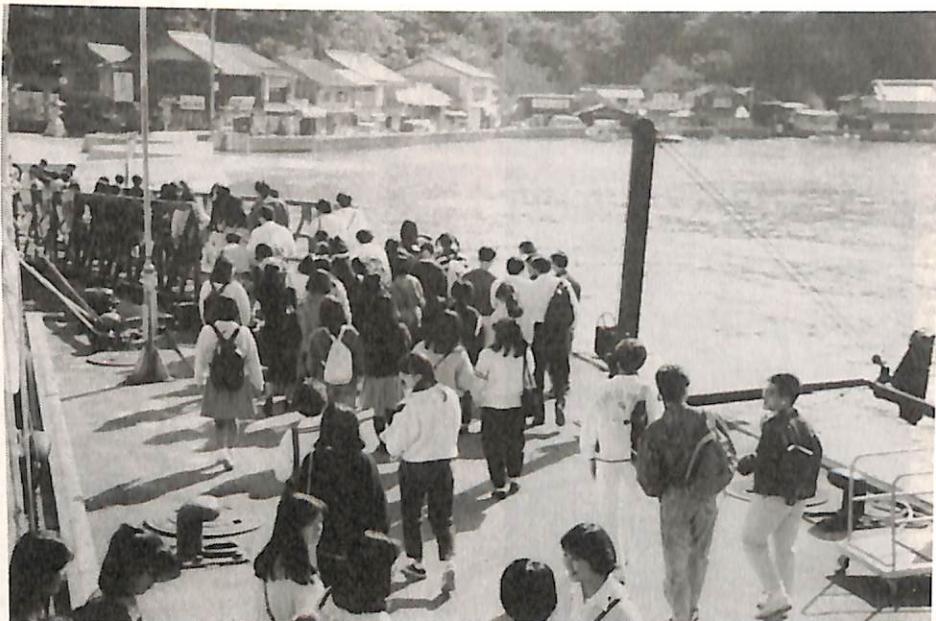
ところで、瀬戸内海の島々で売っている食べ物だが、焼きいかなどはやはり美味しいが、あまり関係のない例えはみかんなどはお勧めできない。安いものは特に止めた方がいい。ついつられて買つてしまい、ある先生にあげた後でもしろかった。

このホタルも一日目と同じで、近くに海があるだけで他には何もない静かな所で、夜中には星が沢山見えてきれいだつた。

今度の旅行で驚いた事が一つ。私達は随分と先生に信用されていたようで、見回りに来ることもなく、結構お互いに好きな事をして楽しんでいたと思う。

三日目、この日は一日中班行動で金比羅宮や鬼が島、鳴門などあちこちへと散らばつた。私達のグループは、鳴門へ行つたのだが、往復で電車の乗車時間が三時間、待ち時間が三時間と交通の便の悪さを実感する。でも潮が渦巻いているのはとてもよく見えたので満足だつた。

四国は、うどんが美味しいことで有名だが、だからといってどこのお店でも味がいいとは限らないから、少し考えて入つた方が良いと思う。それと、渦潮まんじゅうは美味しい。白あんの好きな人にはぴつたりである。頼まれたわけではないが、少々店の人世話になつたので、宣伝しておく。



そうこうするうちに、最後の日になってしまった。高松

からジエットラインという高速船に乗つて神戸に向かつたのだが、海を渡るのだから仕方ないとはいへ、苦手な人は可哀そうな位い船に多く乗つた旅行だった。神戸での班行動は主に、ポートアイランドや異人館に行くところが多かった。

関西へ行つた時は、お好み焼きを食べるといい。たこ焼きでもいい。そうだが、とにかく美味しい。お店はできるだけ和風で、小さな料亭のような所がいいと思う。

このようにして、天候にも恵まれ、事故もなく、船が船着き場に突っ込んでしまつたり、集団信号無視をしたりといふことはあつたが、全員無事に旅行を終えた。それぞれに想い出になつただろう。



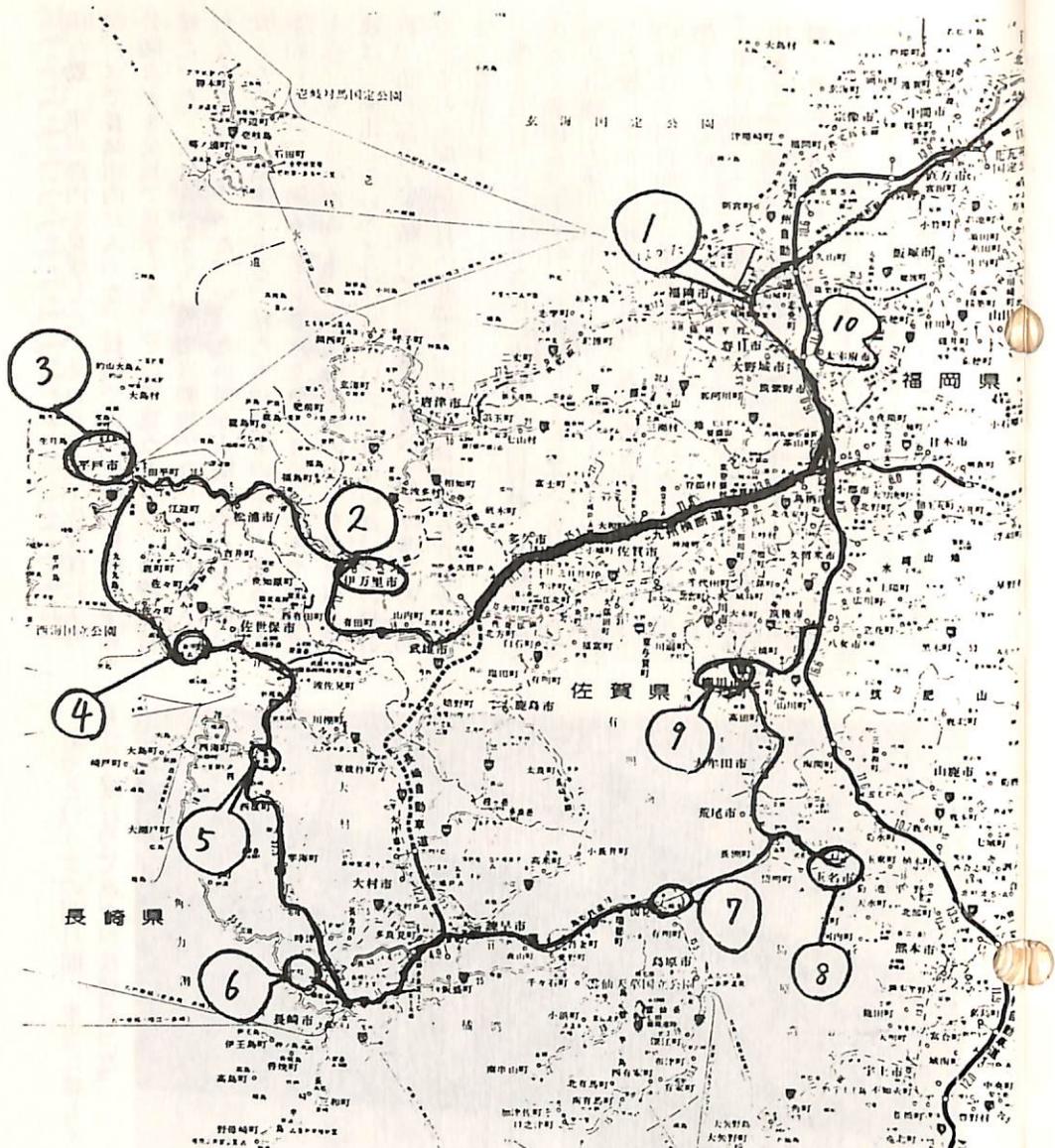
修学旅行（九州編）

やつと中間テストが終わり、待ちに待つ修学旅行がやつて來た。時は十月二十五日から二十九日までの四泊である。そのうち最後の日は夜行列車に乗る。中にはそれがめあてで九州にしたという人がいるらしい。

都立は九十六時間以内に帰つてこなければいけないという規定があり、私たちはそのギリギリの時間で計画が立てられていた。

第一日目。朝六時半東京駅集合、普段ならまだ寝つている時間だが、ちゃんとそろい七時十二分「ひかり十号」に乗つて出発した。博多まで約七時間、新幹線に乗る。さすがに七時間も乗ると疲れるし、飽きてくる。そうすると中に飛行機で行けば早いじやないかと言う人がいるかもしれないが、これも都立では禁止されている。もし使えばもう少し自由行動時間が伸びるのに。午後一時四十二分、博多に到着。新幹線を下りると次はバス、2時間あまり走つて、伊万里焼きの窯元に着いた。ここでは、湯のみに絵付けをした。それが終わるとこの日の予定は終り、一日目の宿、千里が浜のリゾートホテル「ホテル蘭風」に着いた。蘭風は、都立にしてはいいホテルで、食事も郷土芸能を見ながらでき、ちょっとリッチになつた気分になる。が、一言言うと、「ひと昔はやつたホテル」って感がした。

第二日目。八時にホテルを出発約三時間各班に別れて自



由行動、平戸島内を見学した。それから船で佐世保に入り又バスで長崎市内に入った。長崎では、原爆資料館、平和公園などを全員で見学した。そこで見たものは、当時の長崎だった。人は人でなく、動物は動物でない、あれが人間だなんて思えなかつた。いつたい何が人間を恐ろしい姿に変えたのか、原爆である。私たちは戦争の本当の恐ろしさを知らないし、知ることもできない。せめて恐怖や嫌悪感を感じるぐらいだろう。でもこの地獄のような出来事を私達は、風化していってはいけないのではないか。その日夜、語り部の人を招いて、原爆体験談を聞かせてもらつた。それを聞いて、核の悲惨さ、平和と命の尊さがわかつたような気がする。

第三日目。この日も各班に別れて自由行動。長崎はどことなく異国を漂わす町に思えた。そんな中で各班、あらかじめ計画した通りに出発。オランダからオランダ村に直行した班、グルメの旅をした班、各名所を回った班など。この日は、四日間で一番自由行動が長く、たくさん思い出が出てきたのでは……。

投稿欄

創作

夏が帰る日

新湊 まさみ

「もう、いつちやうのね」
裕美は、空を見ながら、ぼそつと呟いた。

「ん、何が?」

答えたのは、隣に座っている、弘。弘もまた、空をながめている。

空には、こぼれ出さんばかりの星たち。

——二人が座っているのは、町はずれの高台の公園にく、長い階段。

数少ない電灯が、寿命がきいているのか、時折ぼつと音を立てては、一瞬消える。

そんなほの暗さが、二人にはちょうどよかつた。

「夏がね、まだ帰りたくないって、言つてるの」

「どうして、わかるんだい

「なんとなく、かな」

弘は言った。「あいまいだな」「でも、あたしには、わかるの」「ふーん」

あつというまの四日間、本当に楽しくサイコーだった。
もう一度行ってみたい長崎だった。



写真工ッセイ 創作詩

リリリリリ……。

近くの草むらから、氣のはやい虫の声が、流れてくる。

「——明日、だつて？」

「うん……」

裕美は、うつむいたまま、答えた。

「早いな。もう二週間か」

「そうだね。明日、帰るんだもんね、東京に」

「また、来いよ」

「うん」

「まつてるからさ」

「あ、そうだ」

弘はポケットをガサゴソさせて、何かを取り出した。「ほ

ら

「え？」

チャリン。

裕美になげたのは、小さなキー・ホルダー。古銭を使った、

弘の宝物。

「これは……」

「やるよ」

「でも……」

「いいんだ。もう使うこと、ないだろうから」

「やっぱり、そうなのね」

「ああ」

「……」

つづーっと、二人の頭上を流れ星がかすめた。

詩

Turnt as n g f m e m o r i e s

—少しあたたかい冬の日に—

小田 萌実

私の心が氷ついでしまいそう
あなたが去つたあとに何が残るの？
数々の切ないうたと—

かかえきれないほどの想い出と—
昨日、そして、今日までを
ふり返ることははばかれること

あなたのうたつたうたのように
時は愛に終わりを告げて形のあるものをくずしてゆく
あなたのその心は

もはや、あなただけのものではないのに
つたない言葉を残してなぜ去つてゆくの
あなたはいちばん近くて遠い人
少しあたたかい冬の日に
とどかぬ想いに別れを告げる——

くるくるくるくる おまわりさん
今日もくるくる我が街へ

雨が降つてもやつてくる

くるくるくるくる おまわりさん
くるくる今日もパトロール

白い自転車またがつて

街の平和を守ります

行く道夕日で真っ赤に染まり
子供は帰路を急ぎます
いつも優しいまなざしで
街の平和を守ります

くるくるくるくる おまわりさん
くるくる街を回ります

仮設交番後にして

風呂屋の前も通ります

おまわりさん

太木 宗多郎



(F I N)

けれど、その流れ星が、二人の願いをかなえることは、決して、なかつた。

明日。

裕美が東京に帰る日。

弘の家……「みずや旅館」が、一生を終える日。

耳を、すましてみて

「ん？」

「やつぱり夏は、帰りたくないって、言つてるよ……」

裕美のほおを、星が流れおちた。

エツセイ

シニカル・ヒステリー・アワー

池田 久美子

「シニカル」という題を見て、玖保キリコのまんがだと思つていた人、残念でした。これはただの雑文。皮肉たっぷりのグチです。

「あなたの近くにもきつといる！ こんな奴。」

「例えば。テストの時など必ず「私、今回全然勉強しなかつたんだー。」と言う奴。まあ、本当にやらなかつた人もいるとは思うけど。毎回、大声でこんなこと言つてゐる奴に限つて、しゃかりきになつてテスト勉強をしやう。」

そう言つた後の、その人の目を見てごらん。自信に満ちて光り輝いてゐる筈。「目は口ほどにものを言う」とはよく言つたもんだ。案の状、まあまあの点数がとれて：先生に「点のよかつた人」なんて名前なんか呼ばれたりしたら：もう大変。「本当。全然やんなかつたんだけどさー、できとうに書いたら合つたのおー。」とのたまう。こういう奴は内心、「前の日、寝ないでやつてよかつたあー。」と思つてゐる。嘘だ、と思うなら、ためしに今度その人にこう言つてみてごらん。「ふーん。○○ちゃんつて本当に運がいいんだねえー」つて。そう言つてみて、「そつなのー。」と肯定するようなら本当に頭がいいか、運がいいか、の人。

かつこつけていつてゐるような奴はたいてい、「ムツ」とする筈。彼女（彼等）は、周りの人から「○○ちゃんつて頭いいんだねえー。勉強しなくとも出来ちやうんだから」と、言われたくて仕方ないので。——そんなことどーでもいいじゃないかーと言う人もいると思ひます。これつて実にカッコ悪いし、周りの人もあまり気分よくないものだと思う。

私の知り合いにICUに通つてゐる女の子がいるけど、私の「受験勉強大変だつたでしょ？」の言葉に、「本当に死ぬ思いで毎日勉強した。一月、二月は地ゴクのようだつた。」と、悲痛な顔でいつてたし、Rちゃんなんかは、学年でトップを取つた時、「あたし、一番だぜ、一番。いいだろおー、いやあー本当に勉強したかいがあつたよ。」と、自ら自慢した。このほうが、「せんせんやんなくて」と言つたよりずっとスマートで、カッコイイつてもんです。こう言われたら、本当に本心から「よかつたねー。」と言いたくなるではありませんか。

人間の頭なんて、そういう違うものじやないし、まして、勉強なんてものは、やらなくちゃあできないのが当たり前。そんな見え見えのハズカシイ見栄を張るのはやめにして明日からは明るく、「だつて勉強したんだもん。」と言えるようになりますよ。：と、いうことで。

これを見て、身に覚えのある人。改心してね。

青函連絡船の臨じ出 トロボ

1. 函館の夜景



2. JR青森桟橋



3. 雪の函館八幡坂



4. JR函館桟橋



クラス紹介

一年A組

——Aの本性を文に表すのは、非常に難しい。一人一人が、恐ろしく個性の強い人ばかりなので、「明るい」、「うるさい。」といった月並な言葉では表現できそうにないのです。

まず、教室の場所。なぜか、他のクラスとは、離されて、化学室と保健室の間に、島流しにされている。だが、この辺境の地にも、「下駄箱から近い。」という利点がある。おかげで遅刻しそうな時もギリギリで間に合うことも多くあるので、その意味では、遅刻常習者には、うれしい近さなのです。(実は最も遅刻が多いのは、著者本人である。)

次に、休み時間のすごし方。大抵は、ぼんやりしているか、ヒーターの前で、ぬくぬくしているか、マンガに熱中していく、カード麻雀にのめりこんでいる人がいるかと思えば、黒板をめいっぱい使って、bingoに興じている女子も多い。漢字テストの前以外は、だれも教科書など開かないし、天気のいい昼休みには、中庭に出て、光合成している者もある。本当に、のんびりとした感じのクラスです。つまり、この「のんびりムード」+「一人一人の個性」がうまくマッチして、わけがわからないが、とても面白いA組ができ上がっているのです。と、乱筆乱文を書きまくつたところで、ペンを置くのでした。

一年B組

一年B組、それはまさに“強調性のないクラス”この一言につきます。いい例が文化祭です。スケジュールを決めときながら、誰一人として来なかつた夏休みの練習。9月になつてもいまいちあせりを感じていない。あせりを感じて一生懸命練習した人もいたが、本番当日になつても、せりふを覚えていない人も、ちらほらいた。その結果、予想していた通り、客の入り具合は最低。おそらく松高生での幻の“ベニスの商人”を見た人はいらないのではないかと思うくらい。そして、私たちは、こんな客の少なさを、悔やむどころか大ウケしてしまつたのです。ねつ強調性のないクラスでしょ!!でも、こんな私たちでも、一つだけ協力してやることがあるんです。それは席がえです。これだけは、みんなの目が輝くだよね。うんうん。

というわけで、悪い事ばっかり書いてしまつたので、これからは、良い事を書きたいと思います。良い事というのは、成績が学年で一位だということです。担任の山室先生が、まじめなせいもあって、勉強に関しては、みんな真剣です。(うそ八百)

まあ、ちょっとだらしのない部分もあるけれど、みんな毎日、元気にラリホーしているから、B組は良いクラスだと思いますよ。

一年C組

僕たち一年C組は、担任の岡野先生率いる、生徒四十九人の明るい（さわがしい！）クラスです。

普段は授業中も静かで（うるさい時もありますが）、他のクラスから見ればあまり目立つていないうに思われますが、やる時はやります。

体育祭のときは、白組が優勝し（C組は他の組の足を引つ張っているとも言われましたが）、文化祭でもお化け屋敷は、大成功（？）をおさめました。

このクラスは、どちらかと云うと女性上位で、テストでも十人中九人は女子が一～十位を占めています。とにかく女子に引っぱられているクラスです。担任の岡野先生も、女子の秘められた力に期待しているそうです。

担任の岡野先生も、女性ながらしっかりと女性上位で、テストでも十人中九人は女子が一～十位を占めています。とにかく女子に引っぱられているクラスです。担任の岡野先生も、

男子の先生も頭が下がりそうなくらいです。（実際もそうかな？）

ともあれ、のこりの短い期間もこのままの状態で過ごしていきたいものです。

悪いことにひきずられすぎるクラスかもしません。遅刻者も多くて、エスケープする人も多い、と悪いところばかり目立つクラスかもしません。先生にも何か悪いことがあると“一年Dじゃないのか”と疑いを持たれているかもしれません。でもこのクラスにいる人たちは、みんな自由に生きています。個性的は良いことだと思います。

大体これが一年Dというクラスです。

一年E組

この一年Eというクラスは、とても静かでおかつ穏やかなクラスです。べつにこれといって問題もおこらないし、たいへん真面目な人の多いクラスです。よい意味で書くと上記に述べた通りで、悪い意味でいうと、のりがなくて個人個人が皆しらけているのです。私的な意見になりますが、もう少し活気があつた方がよかったです。一年Eの他人に聞いてもきっと私と同じ意見の人がいたと思います。

話は変わりますが、私は文化祭とかでは責任者になつていろいろやつてました。それは劇をやかつたのではないかとつくづく思いました。それは劇をやかつたのに、夏休み中の練習や仕事などにはほとんど人が来なかつたからです。

そんな私たちももう一年近く一緒に授業をうけたり、遊んだりふざけたりしてしましました。そんなクラスとともにすぐクラスがえでばらばらになつてしまします。そしたらもうこのメンバーで行動したりすることはありません。

そう考えるとなんとなく淋しいです。

そんなこんなのがわからぬクラスですが、まあ、そんなに悪かったわけでもないのです。きっとこのクラスにはこのクラスなりのよいところがあつた！……と思いま

一年D組

わたしたちのクラス、一年Dは、成績が悪いとか、態度が悪いとかよく言われるけど、とっても明るくて楽しいクラスなんです。それだけじゃなく、一年で唯一の音楽選択者が全員というクラスです。まあしょっ中騒がしくて怒られますけど。

担任は生物の上條先生です。はつきり言つて愉快な先生です。わたしたちも先生は担任なんだと甘えて（いじめですか!?）います。先生の授業中は笑いが絶えませんし。担任だけでなく、他の先生方にもいつも教えて頂いていますが、わたしたちはご迷惑をおかけしているばかり：ごめんなさい。

でも、このクラスはバレー、ボーリングが強いです。歌がすごく上手な人もいます。そしてみんなが個性的です。それは音楽の菊池先生にも言われたことですが。

悪いことにひきずられすぎるクラスかもしません。遅刻者も多くて、エスケープする人も多い、と悪いところばかり目立つクラスかもしません。先生にも何か悪いことがあると“一年Dじゃないのか”と疑いを持たれているかもしれません。でもこのクラスにいる人たちは、みんな自由に生きています。個性的は良いことだと思います。

大体これが一年Dというクラスです。

一年F組

一年中担任山中先生を困らせた一年Fだが、もうすぐばらばらになる。それと同時に、彼の苦悩の一年も終わりを告げようとしている。今頃、彼はホツとしている頃だろう。まだこの頃は、三分咲き。まったく静かであった。しかし、体育祭ぐらいから一年Fパワー満開。競技のほうでも、どつかのクラスがずつこけて堂々！の一位。クラス一丸となつて、一生懸命にがんばった結晶である。だんだんクラスがまとまつてきて、すごく楽しく高校生活を送っていた。やはりそれと比例するのか、テストの点数も下から數えた方が早かつた。それでも面々は明るかつた。

文化祭でも一年Fパワーはとどまる所を知らない。劇をやつて、いつも教室を満員にして、大成功をとげたが、度がすぎて、失敗して反省したこともあつた。

二学期後半、みんなが少しづつ勉強を、はじめた。

いろんな先生に、「このクラスは一学期より良くなつた。」と言われた。それでもやはり一年F。遊びは決しておこらならない。休み時間、男女でウノをやつたり、はんかち落としもした。みんな楽しくて、やさしい奴ら。一緒に一年すごせてすごく楽しかつた。

我が一年F、四十八人と一人に栄光あれ！！

一年 G 組

一Gのみんなにクラスをどう思うか書いてもらいました。そうするといろんな意見がでてきました。クラスには関係のないことなども書いてありました。例えば一Gは当たりがよいとかきたないなどありました。

それでは本題に戻して、一番多かった意見は、「一Gはまとまりがなくバラバラである」とか「無気力・無関心・無責任・無行動・無抵抗」これをまとめて五無というそうです。あと一Gをうるさいと思っている人もいるけど反面おとなしいという人もいました。その他よい意見としてはよいクラス、頭がよい人が多い、平和である、朗らか、和やか、などがあり悪い意見としてはつまらない、しらけてる、特徴がないなどありました。

最後に私の意見としてはよく言えば一Gはおとなしいと思うけど悪く言えば無気力であると思う。その証拠に文化祭の作品があまりよく仕上がらなかつたことでわかると思います。でも決して悪いクラスじゃないと思うし、みんないい人達であふれているクラスだと思います。

一年 A 組

この春、幸か不幸かA組になつた生徒五十名…。

担任は、あの有名な英語科の小山成雄先生！クラス紹介といつても、ごく、ごく普通なクラスじやないかと思うんだけど…。先生を紹介しながら考えてみようと思いまス。

小山先生は、ホームルームと話が長いことで有名。そして、リーダーの授業の前は教室を見まわして、教卓付近がきたなかつたら「日直」、ゴミがすててなかつたら「教室そうじの班」という具合にあてていきます。でも授業中あてるというは、時々突拍子がないので「今日はあたらぬい」なんて言つてられない。当然みんな「予習」をしていい！——ハズなんだけど、いまだに立たせられたまま、辞書とらめっこをしている人は絶えない…。

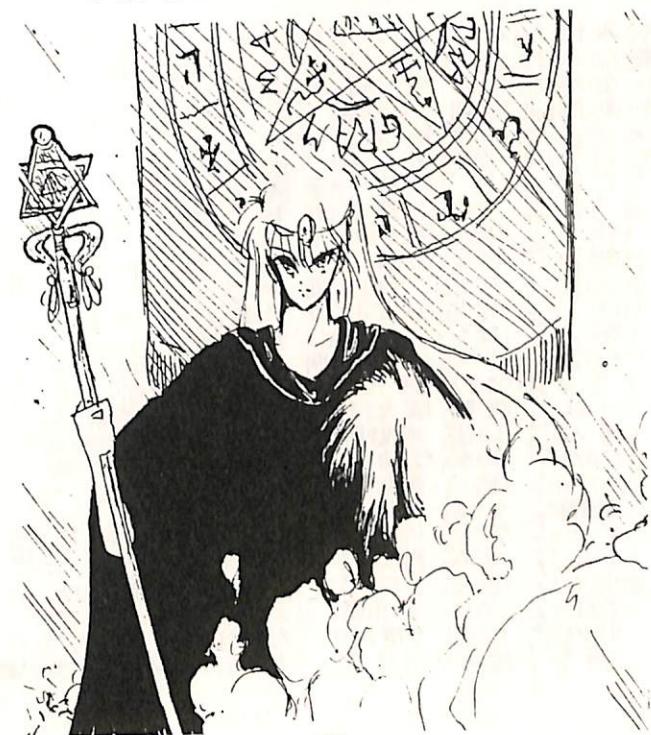
先生はA組をどう思いますかとたずねると、「いいクラスだよ。…まあ、あんまり言うとボロができるからね(笑) 私が言って押しつけたくないし——以下略」と優しい瞳で笑つて話してくれました。

全体的なかんじは、比較的「静か」なんだけど、個人個人みると、皆それぞれ個性的でしよう。でもこれつて、他のクラスもそうでしょ？だから、ごく普通のクラスだと私は思つんだ…。

一年 B 組

すがすがしい春風が、私達の心の中に一輪の花を咲かせ新しいクラスメイトの名前を示した紙が玄関にはり出された。ドキドキしながら自分の名前を探し、新しいクラスに知っている人はどれくらいいるのか、知らない人とはうまくできるか、なんて少し大きさな気持ちでいた人もいるかもしれません。今となつては、そんな人も「なんだよちくしょう、心配して損ちやつたよ」と思つてることでしょう。この2-Bは一見、まとまりつてもんはクラスには存在しないんじゃないかと思われがちですが、なんか妙にまとつてしまつのです。文化祭のときもそれぞれに与えられた役割を果たすため、自分の力を十分に發揮し、本番ではすべての力と技を、十一分に發揮しました。終わつたあと、みんなの心の中には満足感と充実感が残りました。しかし、唯一賞をとれなかつたことが残念でした。ちよびりロンリネス…。そのあとがこのクラスのいいところ。いざというときは持ちまえのまとまりで、みごとに立ち直り、球技大会では、燃えに燃えました。

外の寒さもやわらぎ、雪だけ水の流れる音と共につくしの子が顔を出し、そして桜も花をさかせる頃になると、2年B組はもう、3年B組となります。この一年間の思い出を大事にしまつておきたいと思います。



二年C組

2—Cの朝は遅い。25分、人影の少ない薄汚ない教室。29分、当然のように半分も埋まつていな落書きだらけの無残な机たち。30分、チャイムが下高井戸商店街に鳴り響く数秒の間に彼らはやつてくる：眠気の残つたけだるそつな表情で。もちろん全員がそろうと“いう日はありえない”。

例えは水曜。1限は説得力のある授業だと定評があるK先生。出席をとり終え、私たちとK先生の戦いが始まる。敗者は恐ろしい呪文をかけられ夢の世界のえきとなり、勝者のみがK先生の燃える瞳に見つめられ、授業を受けられる。大半の者が戦いに敗れ、その数は20数名にのぼる。

話は戻るが遅刻者（頭文字にTもしくはSのつく人が多い）は1限終ると共に訪れ、2、3限のうちに勉強を済ませ、4限の授業らしき時間に友情を深めている。5、6限の彼らの行動についてはノータッチとしておく方が無難。（これ以上停学メイツをふやしたくないのである。）

こんな程度の2—C……来年のこの時期、果たして何人学級になつているかなんて恐ろしくて想像できません。——そして今日も2年C組の朝ははじまる……



二年E組

松原高校の皆々様、今日は。北棟、西日しか当たらず、夏は暑く冬は寒い。の最高の環境に恵まれている我々のクラスは、「松高の熱血金八先生」と名高い（か、どうかは知らない）剣道部顧問、国語科の柳先生率いる48名で構成されております。

さて、我がクラスの特徴は？ 剣道着姿も眩しい、柳先生曰く、「このクラスには胸を張つて誇れるものがない。そのくせ、遅刻が多い。」とのこと。確かに、クラス平均点は学年でも下から数えた方が早いのに遅刻は学校中でTOPの方。加えていうなら、ホームルームはもぬけのカラ。とどんでも八分、歩いて十分。です。……しかし……しかし。しかし。皆様方、まさか、お忘れになつちゃーいませんよねえ。あの「アドリブが全て」だった、「ひよーきん族ノリ」のバックトウザフューチャーは文化祭の中ではひときわ輝いていた（？）。何といつてもこの間の球技大会では、男バレ、女バスは2位、男バスは3位、と、松高の運動神経を主張すべく成績をおさめています。——ね、先生、ただのバカじやないんですよ。せめて上に「スポーツ」をつけて下さい。……と、まあ授業中も常に笑いの絶えない2—Eですが——。

はつきり云つて、来年の入試で一体、どれだけの人気が笑えるのかが、今からとつても楽しみなのであります。

二年D組

私達、2年D組は松沢中学校よりの校舎の2階に位置し男子トイレが教室から遠い位置にあるので困っています。そして2年D組は今まで数々のスポーツ大会、文化行事に優勝または上位入賞し、勉強以外において常に輝かしい栄光をときたとても優秀なクラスです。

クラスの人員は47名（現在）で他にアメリカに留学しているのが2名、学校にこなくなり生死不明なのが2名、一時アメリカからグラマーな女性がクラスに来ましたが、はやてのようにならわれてはやてのように行つていきました。

そしてクラスの担任は生物の小林先生で、学校で一番、ダンディーでセクシーな先生です。

クラスの雰囲気は格調高いセダンの香りがしてやかましく、もの騒がしいです。うちのクラスのやかましさに泣かされた先生が数多くいます。

具体例として、現国のM先生、RのH先生が代表的です。このクラスが出来てから十ヶ月以上が経過し、時代も移り変わりました。2年D組の全員が全員、まるで新潟の5キロで八千円のコシヒカリのように一粒、一粒輝いています。来年はホツカホツカのごはんが食べられます。

担任より一言、四行目の“勉強以外において”が問題である！

二年F組

二Fは、つわものぞろいの楽しいクラスだ。

その先頭は、やはり正体不明の久万君であろう。それに続くのが、大石・角・小宮山・清水・田中・坪田・星野の女性機動部隊。その横で文句を言っているのは、最近まじめな岡田。教壇では、石川・相良・池ちよの野球部トリオがキャッチボールをしている。それに対抗するのは入江・服部・植田の図書室トリオ。さらに卓球の王者広瀬が、一人で対抗しようとしている。くさいストーブの前では、にのさんがクシャミをしながらバサロ伊藤と相撲をしている。坪井と小倉サンの二重奏、青木のドリブル、平野サンのソフトボールも始まつて、教室は無法地帯。そんな中、布教君と帰るのが速い野田君。

この他にも、伝説のギタリストみつちゃん、究極のダンサー市村サン、どうしても大洋ファン和田、遅刻の女王やじ、バスケの鬼岡崎先輩、カクカクしている小池ちゃんなど、各方面の精銳が居並んでいます。その中には、実はビジターカもしかれない三壁先生と、HRがわずか2秒でおわる副担の小野先生が含まれているのは、いうまでもない。

三年 A組

酒は気違い水 酒は飲むべし飲むべからず

摩天楼三回転 不死身の超人 松田 聖子

「バカと天才紙一重」と信じています。But...

人間万事塞翁が馬 信じる路のみ生を得る。

正直の頭に神宿る

バス1回

未来派野郎は ヘンナヤツダ!!

SHINSUKE
しばらくお待ち下さい。 佐々木 修

修学旅行でヒツチハイクしたもう一人とは私です。 大塚

I'LL BE THERE ひでのば、な

好きな言葉 「闘魂」

艱難汝を玉にす

北へ海へ道へ! 北海道 最高!

前向きアタリは、オニツエー

Easier said than done

大学・就職・結婚・車・周りの友達にため息の今頃、いび

「少年老い易く学成り難し」もう18になりました吉田耕哉

自爆のサイン! サイン・スペシャル。

必勝パターン角→鹿取(※以下自肅) : 松巨会の田辺健志

王さん30年間ありがとうございます

Time will Show

Hegemonie du monde..... Yajii!

三年 B組

とつてもしあわせ

北海道でサケを釣る!

卒業できればそれでいい!

「高校生でありたい。」

人生何度でもやり直しができるはず

歴史に名を残したい!

「みなさん、お元気ですか!」

卒業したら『ねるどん』に出てやるぜよ。

卒業しても、わすれないでね。

平成元年・自粛!

自意識過剰な文弱佐々木は大学の剣道部で自己変革します

またお会いしましよう。

またいつか、お付き合いをしたいなつと。

89年3月、松原高校卒業。四月、予備校入学.....すぎはら

人生、七転八起。自分に負けちゃいけないぜ!

鈴木伸之 みなさんのおかげです。

さよなら

青柳俊一
石沢政人
稻田真哉
大塚

佐藤修
管洋
小林
佐藤藤樹
後藤藤樹
上之園徳道

A. OKADA
萩本

斐イッシャー浅賀

青柳俊一

稻田真哉

石沢政人

大塚

今年の初日の出はきれいだつたね、小森君。

みなさんありがとうございます。観用植物元気になつてね。

“いらっしゃいませ”どうぞ! smile ¥0 順どん

これからも頑張ろつと。皆もね。

みんなのこと忘れない! どうもありますがと。

今年もまた良い年でありますように……。

今までありがとう。これから無色透明になりたい! 麻由子

結局三年間も図書委員をやつてしまつた

青いものは、大好きだ

たつさんおもいでがきました。またあおうねつ

たつた一年の松高生活だつたけれど楽しかつた!

大学生になつたら、たくさんたくさん、遊ぶんだあ! あや

もうすぐ19歳になるので、立派な人間になりたいです。(?)

何かに熱中することつて最高だと思わない?

しなどこ

いろんなことを知ることができました。

楽しい高校生活がおくれてよかつたです。

わたしの友達、みんな最高だつたよ。愛してる!

はやかつた。

松高は友達に恵まれ熱中する事があつてよかつた。ひしき

きちんと早起きできる人になる。

私のこと忘れないでね。のんちゃん売ってきたね♡まおみ

メリーサンのひつじ、ひつじ、ひつじ

今夜もごきげんナナメ

そのうちなんとかなるだろう!

服部・大場・大場・うーん、実に恵まれていた!

えみこにつづく。

二十四時間戦えますか! はつはつはつはつは

世の中そんなにえみこにつづく。

神よ彼らに永遠の愛をめーし

まつたりとしていて、それでいてしつこくない感じいそ

扇風機首振つてんじやねーよ!!

でもやらないーこべつにつづく。

キヤロル・キヤラメル・キヤロライン洋子

佐藤洋子です。なんてつたつて浅野温子サンが好き。

おちやつびーたつまるのすけごん太郎元氣があ?

はあとぽっぽお のりよにつづく

春はつね吉 大吉・中吉・小吉・末吉:

光のコラール・僕ら、かわりばんこに石を積もう。よしへ

ここほれワンワン 宝物いっぱい!!

江面圭一郎 幸田明弘

杉原健資 吉田明弘

高橋健一郎 勝田

弓場康司 川田 智

かわいさあまつてにくさ一〇〇メガトン

にこつと 何でも素直に笑える人つて いいと・思ふてい

まあめがほおしいかながにつづく。

早く免許とつて高速をぶとばすぞおー

“やかない やけない やケさせない”

まつ会おうぜつ! ぎやふんといわせてやるぜつ! ♪みわこ

ぱつぱつぱお まきにつづく。

大野毅明

みぞ

こべつ

麻子

こべつ

めーし

いそ

なが

ありん

かや子

おげ

まき

ふみよ

えみこ

けふこ

みこ

編集後記

生徒会誌編集委員会

今回のル・クールを読んで、驚いた方もかなり居ると思います。もちろん、そう云われてから気付く人もいるかとは思いますが……。（毎年、バラバラ……としか、見ない人はまだ気付かないと思いますが）

——あれだけ豪語していたくせに!!——

お怒りの方、大変、大変、申しわけありませんでした。今回のル・クールには特集がのせられなかつたのです。皆さんも御存知の通り、特集は、「アンケートをもとにした松高生について」でした。結果を楽しみにしていた人、本当に御免なさい!!

私供、ル・クール委員は、企画・編集と進んでゆくその度ごとに様々な壁にぶつかつてきました。いくつかの壁は何とかブチ破ることができましたが……テレビの「たけし城」ではありますんが、特集の壁は大変険しく、あと一息、というところで、力つきてしましました。

とは、云つても、途中で投げ出すのは、たとえ、私達が自分の意志で入った委員会ぢやないにしても、不本意なもので、皆さんから御協力をいただいたアンケートをムダにしない様に、何とか、これから考えてゆきたいと思つています。それは、どんな形で表れてくるか分かりませんが、兎に角、それまでお待ち下さい。

さて、今ふり返つてみると、今年の生徒会誌編集委員会は、ほとんど前年の編集に携わつた人が居ませんでした。

私達は、「全く分からぬ」ところから、ムリヤリ作った、という感じです。このことも、わざわいしたのではないか、と思います。印刷屋さんにも、大変な迷惑をかけました。顧問の先生にも迷惑をかけました。

今後、これらのことの反省もふくめて、長年続いているル・クールの灯をたやすことなく、よりいつそ向うのためにも、皆さんのご協力をよろしくおねがいいたします。



ル・クール37号

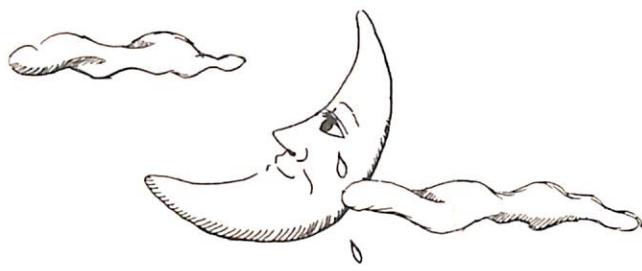
平成元年3月13日

発行 東京都立松原高等学校生徒会
〒156 東京都世田谷区桜上水

4-3-5

電話 03(303)5381

編集 生徒会誌編集委員会
印刷 株式会社フォレストアート
電話 03(264)0801



*Never forget your dream.
And believe in it.*